

# 高等部(Ⅱ課程)

第1学年

令和 8 年度 高等部 1 年 ( II 課程A高 1 段階 ) 国語科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	II 課程A 高 1 段階		参考図書 『くらしに役立つ国語』 (東洋館出版社)

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しむことができるようにする。(高 1) (思判表力) 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。(高 1) (学・人) 言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。(高 1)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して		(知及技) 漢字と仮名を用いた表記や送り仮名の付け方を理解することができる。(高 1A(ア)) (思判表力) 学習した漢字を読んだり書いたりするなど、表現の幅を広げ、活用することができる。(高 1) (学・人) 言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。(高 1)	(知・技) 漢字と仮名を用いた表記や送り仮名の付け方を理解しようとしている。 (思・判・表) 学習した漢字を読んだり書いたりするなど、表現の幅を広げ、活用しようとしている。 (主学) 言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとしている。	漢字の読み書き	漢字の読み書き 小学校低学年から小学校中学年までの漢字の読み書きに取り組む。
		(知及技) 考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報との関係について理解することができる。(高 1イ(ア)) (思判表力) 社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことの中心に注意して聞き、話の内容を捉えることができる。(高 1Aア) (学・人) 言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。(高 1)	(知・技) 考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報との関係について理解しようとしている。 (思・判・表) 社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことの中心に注意して聞き、話の内容を捉えようとしている。 (主学) 言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとしている。	情報の聞き取り	情報の聞き取り 聞き取り問題を活用し、必要な情報を聞き取る学習に取り組む。
1 学期	5	(知及技) 社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くことができる。(高 1A(ア)) (思判表力) 社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことの中心に注意して聞き、話の内容を捉えることができる。(高 1Aア) (学・人) 相手に伝わるように話したり、相手の話をしっかりと聞いたりしようとする態度を養う。(高 1)	(知・技) 社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。 (思・判・表) 社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことの中心に注意して聞き、話の内容を捉えている。 (主学) 他者に伝わるように話したり、相手の話をしっかりと聞いたりしようとしている。	「自己紹介・他己紹介をしよう」	自己紹介・他己紹介をしよう ①自己紹介・他己紹介の素材集め ②自己紹介・他己紹介の発表 ③友達の名前、先生の名前
	3	(知及技) 文章の構成や内容の大体を意識しながら音読することができる。(高 1ア(キ)) (思判表力) 文章を読んで理解したことに基いて、感想や考えをもつことができる。(高 1(オ)) (学・人) 詩を読み味わい、感想を書いたり音読したりしようとする態度を養う。(高 1)	(知・技) 文章の構成や内容の大体を意識しながら音読している。 (思・判・表) 文章を読んで理解したことに基いて、感想や考えをもっている。 (主学) 詩を読み味わい、感想を書いたり音読したりしようとしている。	詩「いのち」	詩の読み取り・音読 ①詩の内容を読み取る ②読み取った内容を基に工夫して音読する
	6	(知及技) 敬体と常体があることを理解し、その違いに注意しながら書くことができる。(中 2ア(ハ)) (思判表力) 間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えることができる。(高 1Bエ) (学・人) 常体と敬体を使い分けたり、丁寧な言葉遣いを意識しようとする態度を養う。(高 1)	(知・技) 敬体と常体があることを理解し、その違いに注意しながら書くことができる。 (思・判・表) 間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えようとしている。 (主学) 常体と敬体を使い分けたり、丁寧な言葉遣いを意識しようとしている。	表現力を高めよう①	常体と敬体、丁寧な言葉遣いの学習 ①常体と敬体について ②敬体に直す学習 ③丁寧な言葉遣いについて ④丁寧な言葉による会話のロールプレイング
	4	(知及技) 相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話することができる。(高 1ア(イ)) (思判表力) 話の中心が明確になるよう話の構成を考えることができる。(高 1Aウ) (学・人) 電話による連絡方法やマナーを踏まえて、電話の練習をしようとする態度を養う。(高 1)	(知・技) 相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話そうとしている。 (思・判・表) 話の中心が明確になるよう話の構成を考えている。 (主学) 電話による連絡方法やマナーを踏まえて、電話の練習をしようとしている。	電話を利用しよう	電話による連絡方法や電話のマナーについての学習 ①電話による連絡方法やマナーについて知る ②ロールプレイングで電話の実践練習
	6	(知及技) 漢字と仮名を用いた表記や送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点の使い方を意識して打つことができる。(高 1ア(ク)) (思判表力) 書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくらせたり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることができる。(高 1B(イ)) (学・人) 手紙の書き方を踏まえ、丁寧に手巾見舞い作成に取り組もうとする態度を養う。(高 1)	(知・技) 漢字と仮名を用いた表記や送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点の使い方を意識して打っている。 (思・判・表) 書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくらせたり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。 (主学) 手紙の書き方を踏まえ、丁寧に手巾見舞い作成に取り組もうとしている。	手紙を書こう①	暑中見舞いを書く ①暑中見舞いについて ②宛名の書き方・郵便番号検索の仕方

2 学 期	4	(知・技) 幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くことができる。(高1ウ(9)) (思判表力) 登場人物の行動や心情などについて、叙述を基に捉えることができる。(高1ア) (学・人) 読書に親しみ、図書のもつ良さを感じようとする態度を養う。(高1)	(知・技) 幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付いている。 (思・判・表) 登場人物の行動や心情などについて、叙述を基に捉えている。 (主学) 読書に親しみ、図書のもつ良さを感じようとしている。	本に親しもう	物語を読んでブックレビューを紹介する
	4	(知・技) 生活に身近なことば(しまくとうば)を知り、使うことができる。(高1) (思判表力) しまくとうばの知識をもとに、どのように言葉が変化するか考えることができる。(高1) (学・人) 言葉を口に出すことで響きを感じるなど、しまくとうばに親しもうとする態度を養う。(高1)	(知・技) 生活に身近なことば(しまくとうば)を知り、使うことができる。 (思・判・表) しまくとうばの知識をもとに、どのように言葉が変化するか考えている。 (主学) 言葉を口に出すことで響きを感じるなど、しまくとうばに親しもうとしている。	しまくとうばの学習 『しまくとうば読本』を活用する	しまくとうばの基礎知識やことばについての学習
	4	(知・技) 日常よく使われる敬語を理解し使うことができる。(高1ア(カ)) (思判表力) 間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整えることができる。(高1B工) (学・人) 常体と敬体を使い分けたり、丁寧な言葉遣いを意識したりしようとする態度を養う。(高1)	(知・技) 日常よく使われる敬語を理解し使うとしている。 (思・判・表) 間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整えようとしている。 (主学) 常体と敬体を使い分けたり、丁寧な言葉遣いを意識したりしようとしている。	表現力を高めよう②	敬語の種類や日常よく使われる敬語の学習 ①敬語の種類について ②身近な敬語について ③会話の中で敬語を使うロールプレイング
	6	(知・技) 相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話することができる。(高1ア(イ)) (思判表力) 目的に応じて、話題を決め、集めた材料を比較するなど伝えるために必要な事柄を選ぶことができる。(高1Aイ) (学・人) インタビューする相手や内容について考え、インタビューしようとする態度を養う。(高1)	(知・技) 相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話そうとしている。 (思・判・表) 目的に応じて、話題を決め、集めた材料を比較するなど伝えるために必要な事柄を選ぶようとしている。 (主学) インタビューする相手や内容について考え、インタビューしようとしている。	インタビューをしよう	テーマを決めてインタビューする ①テーマを決め、インタビュー内容を考える ②メモの取り方について ③インタビュー(実践) ④インタビューの内容をまとめる ⑤報告
	6	(知・技) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には、性質や役割による語句のまとまりがあることを理解することができる。(高1ア(II)) (思判表力) 登場人物の心情や情景について、場面と結び付けて具体的に想像することができる。(高1Cウ) (学・人) 詠まれた心情や情景を想像したり、感じたことを表現したりしようとする態度を養う。(高1)	(知・技) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には、性質や役割による語句のまとまりがあることを理解しようとしている。 (思・判・表) 登場人物の心情や情景について、場面と結び付けて具体的に想像している。 (主学) 詠まれた心情や情景を想像したり、感じたことを表現したりしようとしている。	俳句を作ろう	俳句の鑑賞・創作 ①俳句とは ②俳句の鑑賞 ③俳句の創作
	4	(知・技) 接続する語句の役割、段落の役割について理解することができる。(高1ア(ウ)) (思判表力) 書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることができる。(高1Bイ) (学・人) 手紙の書き方を踏まえ、丁寧に年賀状作成に取り組もうとする態度を養う。(高1)	(知・技) 接続する語句の役割、段落の役割について理解しようとしている。 (思・判・表) 書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。 (主学) 手紙の書き方を踏まえ、丁寧に年賀状作成に取り組もうとしている。	手紙を書こう②	年賀状を書く
3 学 期	6	(知・技) 文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くことができる。(高1ウ(イ)②) (思判表力) 毛筆の特性を意識し、バランスを考えながら書くことができる。(高1) (学・人) 毛筆の特性に慣れるよう繰り返し書こうとする態度を養う。(高1)	(知・技) 文字の組み立て方を理解し、形を整えて書こうとしている。 (思・判・表) 毛筆の特性を意識し、バランスを考えながら書いている。 (主学) 毛筆の特性に慣れるよう繰り返し書こうとしている。	書き初め	毛筆による連筆
	3	(知・技) 生活に身近なことわざや慣用句などを知り、使うことができる。(高1ウ(7)) (思判表力) 登場人物の心情や情景について、場面と結び付けて具体的に想像することができる。(高1Cウ) (学・人) かるた遊びに積極的に参加しようとする態度を養う。(高1)	(知・技) 生活に身近なことわざや慣用句などを知り、使うことができる。 (思・判・表) 登場人物の心情や情景について、場面と結び付けて具体的に想像している。 (主学) かるた遊びに積極的に参加しようとしている。	お正月遊び	かるた遊び ことわざや慣用句について知る。かるた遊びに取り組む。
	5	(知・技) 考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報との関係について理解することができる。(高1イ(7)) (思判表力) 段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えることができる。(高1ア) (学・人) さまざまな文章を読み、必要な情報を読み取ろうとする態度を養う。(高1)	(知・技) 考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報との関係について理解しようとしている。 (思・判・表) 段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えている。 (主学) さまざまな文章を読み、必要な情報を読み取ろうとしている。	文章の読み取り	様々な文章を読み、必要な情報を読み取る
	4	(知・技) 相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話することができる。(高1ア(イ)) (思判表力) 相手に伝えるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫することができる。(高1Aエ) (学・人) 会話で気をつけることや場に合った態度について考え、実践しようとする態度を養う。(高1)	(知・技) 相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話している。 (思・判・表) 相手に伝えるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。 (主学) 会話で気をつけることや場に合った態度について考え、実践しようとしている。	あいさつや会話をする力を高めよう	会話で気をつけることや場に合った態度の練習
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 高等部 1年（Ⅱ課程） 社会科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材		
2単位/ 70時間	高等部1学年		くらしに役立つ社会、教師作成プリント等		
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技) 現代社会の仕組みや働きについて、様々な資料などを通して理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 (思判表力) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、自分の生活と結びつけて考えたり、社会への関わり方選択・判断したりする力、考えたことを適切に表現する力を養う。 (学・人) 社会に主体的に関わろうとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇り、社会人としての自覚、社会の人びとと共に生きていくことの大切さについての自覚を養う。					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	8	(知及技) 地域の人々と互いに協力することの大切さを理解し、自分の役割や責任を果たすための知識や技能を身につけることができる。 (思判表力) 社会生活の中で状況を的確に判断し、自分の役割と責任について考え、表現することができる。 (学・人) 社会参加をするための意識を養うとともに、学んだことを主体的に生活に生かそうとすることができる。	(知・技) 互いに協力することや話し合いで物事を解決する方法、国民の権利と義務について知識を理解している。 (思・判・表) 社会生活の中で状況を的確に判断し、自分の役割と責任について考え、表現している。 (主学) 社会参加することについて学んだこと生かし、実際の生活に役立てようとしている。	単元1「社会参加するとは」	・互いに協力することの大切さ ・もしも意見が対立したら ・権利と義務 ・選挙について
	16	(知及技) 社会生活を営む上で大切な法やきまりなどについての基本的な知識を身につけることができる。 (思判表力) 社会生活を営む上で大切な法やきまりについて、その意義と自分との関わりについて考え、表現することができる。 (学・人) 法やきまりを遵守する意識を養うとともに、学んだことを主体的に生活に生かそうとすることができる。	(知・技) 社会慣習や生活に関係の深い憲法や法律、条例などのきまりについてその意義を理解している。 (思・判・表) 社会慣習や生活に関係の深い法やきまりについて考え、考えたことを表現している。 (主学) 法やきまりについて学び、自分の生活に生かそうとする意識を高めようとしている。	単元2「法ときまりについて」	・なぜ「きまりがあるの？」 ・法ときまりについて ・もしも法律がなかったら ・社会生活と法 ・私たちの生活と憲法

2 学 期	14	(知及技) 自分の生活に関係の深いものや、地域にある公共施設及び公共物の役割や必要性について理解することができる。 (思判表力) 自分の生活に関係の深いものや、地域にある公共施設や公共物について、自分の考えを表現することができる。 (学・人) 公共施設や公共物について、学んだことを主体的に生活に生かそうとすることができる。	(知・技) 地域にある役場などの公共施設や公共物、公共交通機関について役割と必要性について理解している。 (思・判・表) 地域にある公共施設や公共物、公共交通機関の利用方法を調べ、適切な活用を考え、表現している。 (主学) 公共施設や公共物について学んだことを生かし、これらへの興味を深めようとしている。	単元3「私のまちの公共施設」	・役所（役場）について ・地域にある公共施設 ・公共交通機関について
	16	(知及技) 国や地方公共団体の政治の仕組みや働きについて理解することができる。 (思判表力) 国や地方公共団体の政治の仕組みについて調べ、国民生活における政治の働きについて考え、表現することができる。 (学・人) 国や地方公共団体の政治の仕組みについて、学んだことを主体的に生活に生かそうとすることができる。	(知・技) 三権分立や国民主権を中心に、国や地方公共団体の政治の仕組みについて理解している。 (思・判・表) 国や地方公共団体の政治の仕組みについて調べ、国民生活における政治の働きについて考え、表現している。 (主学) 国や地方公共団体の政治の仕組みについて、学んだことを主体的に生活に生かそうとし、関心を深めようとしている。	単元4「政治のしくみ」	・日本の政治のしくみ ・国会・内閣・裁判所のしくみ ・地方公共団体のしくみ
3 学 期	16	(知及技) 生活に関係の深い様々な制度について、理解することができる。 (思判表力) 生活に関係の深い制度について調べ、その活用を考え、表現することができる。 (学・人) 生活に関係の深い制度について、学んだことを主体的に生活に生かそうとすることができる。	(知・技) 租税、年金、社会保証、福祉などの制度について自分の生活に関連付けて理解している。 (思・判・表) 租税、年金、社会保障、福祉などの制度の活用方法について表現している。 (主学) 生活に関係の深い制度について、学んだことと自分の生活に関連付けて生活に役立てようとしている。	単元5「私たちの身の回りの制度」	・租税について ・年金制度について ・社会保障について ・福祉制度について
年 間 を 通 し て		(知及技) 最近起こったニュースや話題をICT機器を使い、調べることができる。 (思判表力) 世界の様々な事象や時事問題について、自分の考えを表現することができる。 (学・人) 最近の話題やニュースなどに関心をもち、世の中で起こった出来事に興味を持つことができる。	(知・技) ICTを活用して、時事ニュースに関することを調べている。 (思・判・表) 世界の様々な事象や時事問題について、文章や絵で表現している。 (主学) 時事問題等を通して、世の中の出来事に対する関心を深めようとしている。		・ICTを使った調べ学習 ・新聞を取り入れた学習（NIE学習） ・視聴覚教材の視聴
留 意 点 引 継 ぎ 等					

令和8年度 高学部 1年（Ⅱ課程） 数学科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	高等部1学年		小学校4年生算数教科書、補助プリント等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけるようにする。</p> <p>(思判表力) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。</p> <p>(学・人) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学を生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p>
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	8	<p>(知及技) 万、億、兆の単位について知り、十進位取り記数法についての理解を深めることができる。10倍、100倍、1000倍、1/10の大きさの数を小数点の位置を移してつくることができる。</p> <p>(思判表力) 数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉えるとともに、それらを日常生活に生かすことができる。</p> <p>(学・人) 数の表し方の仕組みに着目し、数の相対的な大きさを考察し、計算などに有効に生かすことができる。</p> <p>(学・人) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) 万、億、兆の単位について知り、十進位取り記数法についての理解を深めようとしている。10倍、100倍、1000倍、1/10の大きさの数を小数点の位置を移して作っている。</p> <p>(思・判・表) 数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉えるとともに、それらを日常生活に生かそうとしている。</p> <p>(学・人) 数の表し方の仕組みに着目し、数の相対的な大きさを考察し、計算などに有効に生かしている。</p> <p>(主学) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとしている。</p>	単元 「大きな数のしくみ」	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの単位の個数が10になると新しい単元に置き換わることを知る。</li> <li>それぞれの単位を異なる記号を用いて表す代わりに、これを位の位置の違いで示す。</li> <li>9桁を超えるような大きな数については、4桁に区切るなどして万や億の単位の幾つ分かを考えることができるようにする。</li> <li>新聞等の見出しを読んだり、その数値を理解したりする。</li> </ul>
	8	<p>(知及技) 概数がいられる場面や四捨五入について知ることができる。目的に応じて四則計算の結果を見積ることができる。</p> <p>(思判表力) 日常の事象における場面に着目し、目的に合った数の処理の仕方をもとに、それを日常生活に生かすことができる。</p> <p>(学・人) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) 概数がいられる場面や四捨五入について知っている。目的に応じて四則計算の結果を見積っている。</p> <p>(思・判・表) 日常の事象における場面に着目し、目的に合った数の処理の仕方をもとに、それを日常生活に生かしている。</p> <p>(主学) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとしている。</p>	単元 「概数」	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の人口や施設の入場者数などの例を出し、その目的を明確にしながら用い方を理解できるようにする。</li> <li>四捨五入を用いて、計算の結果の見積もりを暗算で解けるようにする。</li> </ul>
	8	<p>(知及技) 平行四辺形、ひし形、台形について知り、図形の形や大きさが決まる要素や図形の合同について理解することができる。三角形や四角形など多角形についての簡単な性質を理解することができる。</p> <p>(思判表力) 図形を構成する要素及びそれらの位置関係や図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察し図形の性質を見いだすとともに、その性質を基に既習の図形を捉え直したり筋道を立てて考え説明したりすることができる。</p> <p>(学・人) 図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) 平行四辺形、ひし形、台形について知り、図形の形や大きさが決まる要素や図形の合同について理解している。三角形や四角形など多角形についての簡単な性質を理解している。</p> <p>(思・判・表) 図形を構成する要素及びそれらの位置関係や図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察し図形の性質を見いだすとともに、その性質を基に既習の図形を捉え直したり筋道を立てて考え説明したりしている。</p> <p>(主学) 図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとしている。</p>	単元 「台形、平行四辺形、ひし形」	<ul style="list-style-type: none"> <li>直線の位置関係や辺の長さに着目することで、平行四辺形、ひし形、台形について知り、図形の置き方をいろいろと変えても、その図形の名称が判断できるようにする。</li> </ul>

6	<p>(知・技) 大きな数の加法及び減法の筆算の仕方について理解し、加法及び減法の計算ができる。 (思判表力) 数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり、計算の確かめをしたりすることができる。 (学・人) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) 大きな数の加法及び減法の筆算の仕方について理解し、加法及び減法の計算をしている。 (思判表力) 数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり、計算の確かめをしたりしている。 (主学) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとしている。</p>	単元 「大きな数の加法、減法」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既習の計算方法（筆算）を用いて、計算に取り組む。</li> <li>・計算に関して成り立つ性質を活用して、計算を工夫したり計算を確かめたりする。</li> </ul>
6	<p>(知・技) 乗法に関して成り立つ性質について理解するとともに、筆算を用いて、2位数や3位数に1位数や2位数をかける乗法の計算ができる。 (思判表力) 数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり、計算の確かめをしたりすることができる。 (学・人) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) 乗法に関して成り立つ性質について理解するとともに、筆算を用いて、2位数や3位数に1位数や2位数をかける乗法の計算をしている。 (思判表力) 数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり、計算の確かめをしたりしている。 (主学) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとしている。</p>	単元 「3位数以上の乗法」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2位数や3位数に1位数や2位数をかける乗法の計算を繰り返し行う。</li> <li>・計算に関して成り立つ性質を活用して、計算を工夫する。</li> </ul>
6	<p>(知・技) 筆算を用いて、除数が1位数や2位数で被除数が2位数や3位数の場合の計算ができる。除法について、除法に関して成り立つ性質や(被除数) = (除数) × (商) + (余り) の関係を理解することができる。 (思判表力) 数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり、計算の確かめをしたりすることができる。 (学・人) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) 筆算を用いて、除数が1位数や2位数で被除数が2位数や3位数の場合の計算をしている。除法について、除法に関して成り立つ性質や(被除数) = (除数) × (商) + (余り) の関係を理解している。 (思判表力) 数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり、計算の確かめをしたりしている。 (主学) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとしている。</p>	単元 「除法」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・除法が用いられる場面を設定し、包含除と等分除の違いが分かるように取り組む。</li> <li>・繰り返し計算問題に取り組み、計算の意味や計算の仕方を考える。</li> </ul>
6	<p>(知・技) 立方体、直方体について知り、立方体に関連した、直線や平面の平行や垂直の関係について理解することができる。見取図、展開図について知ることができる。 (思判表力) 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、立体図形の平面上での表現や構成の仕方を考察し、図形の性質を見いだすとともに、日常の事象を図形の性質から捉え直すことができる。 (学・人) 図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) 立方体、直方体について知り、立方体に関連した、直線や平面の平行や垂直の関係について理解している。見取図、展開図について知っている。 (思判表力) 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、立体図形の平面上での表現や構成の仕方を考察し、図形の性質を見いだすとともに、日常の事象を図形の性質から捉え直している。 (主学) 図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとしている。</p>	単元 「直方体と立方体」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構成する要素(頂点、辺、面)に着目し、辺と辺、辺と面、面と面の平行及び垂直の関係について考える。</li> <li>・立体図形を平面上にいかにか表現するか、また逆に、平面上に表現された図からいかに立体図形を構成できるかを考え、表現する。</li> <li>・生活の中に直方体と立方体を見だし、それどのような性質を活用しているか考え、発表する。</li> </ul>
6	<p>(知・技) ものの位置の表し方について理解すること。 (思判表力) 平面や空間における位置を決める要素に着目し、その位置を数を用いて表現する方法を考察すること。 (学・人) 図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) ものの位置の表し方について理解すること。 (思判表力) 平面や空間における位置を決める要素に着目し、その位置を数を用いて表現する方法を考察すること。 (主学) 図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p>	単元 「直方体と立方体」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に学校や教室の中、地図など身近にあるものの位置を数学的に表現する活動を行う。</li> </ul>

3 学 期	8	<p>(知及技) ある量の何倍かを表すのに小数を用いていることや小数が整数と同じ仕組みで表されていることを知るとともに、数の相対的な大きさについての理解を深めることができる。小数の加法及び減法の計算や乗数、除数が整数である場合の小数の乗法及び除法の計算ができる。</p> <p>(思判表力) 数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し、計算の仕方を考えとともに、それを日常生活に生かすこと。</p> <p>(学・人) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) ある量の何倍かを表すのに小数を用いていることや小数が整数と同じ仕組みで表されていることを知るとともに、数の相対的な大きさについての理解を深めることができる。小数の加法及び減法の計算や乗数、除数が整数である場合の小数の乗法及び除法の計算をしている。</p> <p>(思・判・表) 数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し、計算の仕方を考えとともに、それを日常生活に生かしている。</p> <p>(主学) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとしている。</p>	<p>単元1「小数の仕組み」 単元2「小数と整数の乗法・除法」</p>	<p>・身の回りにある小数で表された量に気づき、それらの量を合わせたり、差を求めたりする。 ・小数の大小比較や計算についても整数と同じ考え方でできることを理解し、取り組む。</p>
	8	<p>(知及技) 小数の乗法及び除法についても整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことや乗数や除数が小数である場合の小数の乗法及び除法の意味や余りの大きさについて理解し、小数の乗法及び除法の計算ができる。</p> <p>(思判表力) 乗法及び除法の意味に着目し、乗数や除数が小数である場合まで数の範囲を広げて乗法及び除法の意味を捉え直すとともに、それらの計算の仕方を考えたり、それらを日常生活に生かしたりすることができる。</p> <p>(学・人) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) 小数の乗法及び除法についても整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことや乗数や除数が小数である場合の小数の乗法及び除法の意味や余りの大きさについて理解し、小数の乗法及び除法の計算をしている。</p> <p>(思・判・表) 乗法及び除法の意味に着目し、乗数や除数が小数である場合まで数の範囲を広げて乗法及び除法の意味を捉え直すとともに、それらの計算の仕方を考えたり、それらを日常生活に生かしている。</p> <p>(主学) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、粘り強く考える態度、数学のよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとしている。</p>	<p>単元「小数の乗法・除法」</p>	<p>・整数同士の乗法と整数と小数の乗法を比べて、乗法を乗数が小数の場合もできるようにする。 ・小数の乗法、除法共にその都度、計算に取り組む。</p>
	留意点 引継ぎ等				

令和8年度 高等部 1年（Ⅱ課程） 理科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
2	高等部1年		ワークシート

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 植物や電流についての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけるようにする。 (思判表力) 動物の観察、物の溶け方の実験などを行い、解決の方法を考える力とより妥当な考えをつくりだす力を養う。 (学・人) 自然を愛する心情を養うとともに、流れる水の働きと土地の変化など学んだことを主体的に生活に生かそうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	16	(知及技) 植物の発芽、成長、結実についての基本的な知識を理解し、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。 (思判表力) 植物の発芽、成長、結実についての実験、観察などを行い、実験結果を基に考え、表現することができる。 (学・人) 植物を愛する心情を養うとともに、学んだことを主体的に生活に生かそうとすることができる。	(知・技) 植物の発芽、成長に必要なものや種子の仕組みを理解し、植物の育ち方についての観察を正しく器具を使用して行うことができる。 (思・判・表) 植物の育ち方について条件を制御しながら実験、観察を行い、考えたことを表現しようとしている。 (主学) 植物の育ち方について学んだこと生かし、身の回りの植物への興味を深めようとしている。	単元1「植物の発芽、成長、結実」	<ul style="list-style-type: none"> <li>種子の中の養分</li> <li>発芽の条件</li> <li>成長の条件</li> <li>植物の受粉・結実</li> </ul>
	8	(知及技) 動物の誕生についての基本的な知識を理解し、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。 (思判表力) 動物の誕生についての実験、観察などを行い、実験結果を基に考え、表現することができる。 (学・人) 動物を愛する心情を養うとともに、学んだことを主体的に生活に生かそうとすることができる。	(知・技) 魚やヒトの誕生の仕組みや、卵の変化や胎児の母体内での成長について理解することができる。 (思・判・表) 魚やヒトの誕生について条件を制御しながら考え、考えたことを表現しようとしている。 (主学) 動物の誕生について学んだこと生かし、命への愛着を深めようとしている。	単元2「動物の誕生」	<ul style="list-style-type: none"> <li>卵の中の成長</li> <li>母体内の成長</li> </ul>
2 学期	14	(知及技) 物の溶け方についての基本的な知識を理解し、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。 (思判表力) 物の溶け方についての実験、観察などを行い、実験結果を基に考え、表現することができる。 (学・人) 物の溶け方について、学んだことを主体的に生活に生かそうとすることができる。	(知・技) 物が水に溶けたときの重さや溶ける量の限界や温度との関係について理解し、実験や観察を正しく器具を使用して行うことができる。 (思・判・表) 物の溶け方について、予想し条件を制御しながら実験、観察を行い、考えたことを表現しようとしている。 (主学) 物の溶け方について学んだこと生かし、身の回りの植物への興味を深めようとしている。	単元3「物の溶け方」	<ul style="list-style-type: none"> <li>重さの保存</li> <li>物が水に溶ける量の限度</li> <li>物が水に溶ける量の変化</li> </ul>
	16	(知及技) 電流の働きについての基本的な知識を理解し、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。 (思判表力) 電流の働きについての実験、観察などを行い、実験結果を基に考え、表現することができる。 (学・人) 電流の働きについて、学んだことを主体的に生活に生かそうとすることができる。	(知・技) 乾電池を使った回路の作り方や、電流が流れるコイルは鉄芯を磁化させることなどについて理解し、電磁石についての実験、観察を正しく器具を使用して行うことができる。 (思・判・表) 電池を使った回路や、電流が作る磁力について予想し、条件を制御しながら実験、観察を行い、考えたことを表現しようとしている。 (主学) 電磁石について学んだこと生かし、身の回りの電化製品などへの興味を深めようとしている。	単元4「電流の働き」	<ul style="list-style-type: none"> <li>乾電池の数とつながり方</li> <li>電磁石の性質</li> </ul>

3 学期	16	<p>(知及技)          流れる水の働きと土地の変化についての基本的な知識を理解し、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。          (思判表力)          流れる水の働きと土地の変化についての実験、観察などを行い、実験結果を基に考え、表現することができる。          (学・人)          流れる水の働きと土地の変化について、学んだことを主体的に生活に生かそうとすることができる。</p>	<p>(知・技)          流れる水の土地を浸食したり石や土を運搬する働きを理解し、流れる水と土地の変化についての実験、観察を正しく器具を使用して行うことができる。          (思・判・表)          流れる水の働きと土地の変化について予想し、条件を制御しながら実験、観察を行い、考えたことを表現しようとしている。          (主学)          流れる水の働きと土地の変化について学んだこと生かし、身の回りの自然や地形への興味を深めようとしている。</p>	単元5「流れる水の働きと土地の変化」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・流れる水の働き</li> <li>・川の上流・下流と川原の石</li> </ul>
年間を通して		<p>(知及技)          ICTを活用して、調べ学習ができる。          (思判表力)          野外観察を行い、自然の様子について気づいたことを文章や絵で表現することができる。          (学・人)          視聴覚教材やおもしろ科学実験を通して、自然や身の回りのものへの興味を深める。</p>	<p>(知・技)          ICTを活用して、理科に関することを調べようとするすることができる。          (思・判・表)          野外観察で気づいたことを、文章や絵で表現しようとしている。          (主学)          視聴覚教材やおもしろ科学実験を通して、自然や身の回りのものへの興味を深めようとしている。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを使った調べ学習</li> <li>・野外観察</li> <li>・視聴覚教材の視聴</li> <li>・おもしろ科学実験</li> </ul>
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 高等部 1年(高1段階) 音楽科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	1学年		MOUSA1(教育芸術社)

目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技) 自分の思いや意図を音楽で表現するための技能を身に付け、歌唱・器楽・創作・身体表現で表すことができる。担当する楽器の扱い方や正しい姿勢等、基本的な奏法を理解して演奏することができる。</p> <p>(思判表力) 音楽表現を音の強弱や音色等、創意工夫して演奏している。音楽のよさや美しさを自分なりに見いだしながら音楽を味わって聴くことができる。</p> <p>(学・人) 主体的・協動的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しみ、音楽経験を生かして生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。</p>
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	24	<p>(知及技) ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解して歌うことができる。 (思判表力) ・歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫することができる。 (学・人) ・主体的・協動的に取り組み、創意工夫を生かして歌う楽しさを見いだしながら仲間と歌うことができる。</p>	<p>(知・技) ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解して歌おうとしている。 (思・判・表) ・歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫しようとしている。 (主学) ・主体的・協動的に取り組み、創意工夫を生かして歌う楽しさを見いだしながら仲間と歌っている。</p>	<p>歌唱「仲間と声を合わせて歌おう」 鑑賞「作詞者、作曲家、演奏者の工夫を見つけて聴こう」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・呼吸や口の形など発声の基本を学習する。</li> <li>・音取り、パート練習を行う。</li> <li>・楽譜を見て歌う力(視唱・読譜)を養う。</li> <li>・歌詞の内容について学ぶ。</li> <li>・歌詞の内容に合った表現方法(強弱、音色)を考えて歌唱に生かす。</li> <li>・振り返り</li> </ul>
		<p>(知及技) ・多様な楽器の音色と演奏の仕方との関わりを理解して演奏することができる。 (思判表力) ・器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫することができる。 (学・人) ・主体的・協動的に取り組み、創意工夫を生かして演奏する楽しさを見いだしながら仲間と演奏することができる。</p>	<p>(知・技) ・多様な楽器の音色と演奏の仕方との関わりを理解して演奏している。 (思・判・表) ・器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫しようとしている。 (主学) ・主体的・協動的に取り組み、創意工夫を生かして演奏する楽しさを見いだしながら仲間と演奏している。</p>	<p>器楽「合奏にチャレンジしよう」 鑑賞「オーケストラの音楽を聴こう」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「命」をテーマにした曲を用いて合奏する。</li> <li>・曲に込められた思いを考たり、イメージをもったりする。</li> <li>・平和に関する動画を視聴し、イメージを持って演奏できるようにする。</li> <li>・担当の楽器の練習を積み重ね、音の重なりを楽しめるよう工夫する。</li> <li>・振り返り</li> </ul>
		<p>(知及技) ・創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組み合わせなどを身に付けることができる。 (思判表力) ・創作表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫することができる。 (学・人) ・主体的・協動的に取り組み、創意工夫を生かして創作する楽しさを見いだしながら仲間と創作することができる。</p>	<p>(知・技) ・創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組み合わせなどを身に付けてようとしている。 (思・判・表) ・創作表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫しようとしている。 (学・人) ・主体的・協動的に取り組み、創意工夫を生かして創作する楽しさを見いだしながら仲間と創作している。</p>	<p>音楽作り「沖縄の音階をつかって旋律を作ろう」 歌唱「情景を思い浮かべながら歌おう」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沖縄の音階、都音階、民謡音階など音階について学ぶ。</li> <li>・音符の長さやリズムの組合せについて学ぶ。</li> <li>・沖縄の音階にリズムをつけたり、メロディのまとまりを意識して作曲する。</li> <li>・創作したメロディを発表する。</li> <li>・振り返り</li> </ul>

2 学 期		(知及技) ・声の音色や響きと発声との関わりを理解して歌うことができる。 (思判表力) ・歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫することができる。 (学・人) ・主体的・協働的に取り組み、創意工夫を生かして歌う楽しさを見いだしながら仲間と歌うことができる。	(知及技) ・声の音色や響きと発声との関わりを理解して歌おうとしている。 (思判表力) ・歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫しようとしている。 (学・人) ・主体的・協働的に取り組み、創意工夫を生かして歌う楽しさを見いだしながら仲間と歌おうとしている。	歌唱「イタリア語の歌を歌おう」 鑑賞「世界の諸民族の音楽を聴こう」	・呼吸や口の形など発声の基本を学習する。 ・イタリア語の特徴を理解し、発声する。 ・子音と母音の理解を深める。 ・音取り、パート練習を行う。 ・楽譜を見て歌う力(視唱・読譜)を養う。 ・歌詞の内容について学ぶ。 ・歌詞の内容に合った表現方法(強弱、音色)を考えて歌唱に生かす。 ・振り返り
	28	(知及技) ・各声部の楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏することができる。 (思判表力) ・器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫することができる。 (学・人) ・主体的・協働的に取り組み、創意工夫を生かして演奏する楽しさを見いだしながら仲間と演奏することができる。	(知及技) ・各声部の楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏しようとしている。 (思判表力) ・器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫しようとしている。 (学・人) ・主体的・協働的に取り組み、創意工夫を生かして演奏する楽しさを見いだしながら仲間と演奏している。	器楽「音の重なりを感じ取って合奏しよう」 音楽作り「クロックミュージックを作ろう」	・演奏の発表に向けて、自分の力を発揮することができる方法を考え、パート編成を合意形成し決める。 ・担当する声部の楽譜を読み、練習する。 ・テレビモニターにスコアを映し出し、自分の声部と他の声部との関わりについて学ぶ。 ・他の声部と合わせて演奏する。 ・演奏の発表を行う。
3 学 期		(知及技) ・曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解することができる。 (思判表力) ・鑑賞についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴くことができる。 (学・人) ・主体的・協働的に取り組み、創意工夫を生かして鑑賞する楽しさを見いだしながら仲間と鑑賞することができる。	(知・技) ・曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解しようとしている。 (思・判・表) ・鑑賞についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴こうとしている。 (主学) ・主体的・協働的に取り組み、創意工夫を生かして鑑賞する楽しさを見いだしながら仲間と鑑賞している。	歌唱「ヴォイスパーカッション」 鑑賞「日本語の美しさを感じ取って日本歌曲を聴こう」	・日本語の響きやその美しさに気づき、くり返し発声してみる。 ・歌詞の情景をイメージしながら、内容を理解する。 ・歌詞のまとまりや強弱、言葉のリズムに気をつけて聴く。 ・日本歌曲について、考えたことや感じたことを言葉にし、仲間とシェアする。 ・他の人の感じ方を受け入れ、尊重しながら感想を述べあう。
	18	(知及技) ・設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせてまとまりのある表現をすることができる。 (思判表力) ・身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身体表現を創意工夫することができる。 (学・人) ・主体的・協働的に取り組み、創意工夫を生かして身体表現する楽しさを見いだしながら仲間と表現することができる。	(知及技) ・設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせてまとまりのある表現をしようとしている。 (思判表力) ・身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身体表現を創意工夫しようとしている。 (学・人) ・主体的・協働的に取り組み、創意工夫を生かして身体表現する楽しさを見いだしながら仲間と表現している。	身体表現「ボディーパーカッションでリズムを感じよう」	・身体は楽器であることをイメージさせ、手を叩く、指を鳴らす、足踏みをするなど、様々な身体の部位が奏でる音を発見する。 ・グループで、様々な動きや音色を組み合わせ、まとまりのあるリズムを作り、曲にのせていく活動を取り入れる。 ・音楽の表現である強弱を意識して、ボディーパーカッションを楽しみ、音楽表現の幅を広げていく。
		(知及技) ・呼吸及び発音の仕方に気をつけて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌うことができる。 (思判表力) ・歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫することができる。 (学・人) ・主体的・協働的に取り組み、創意工夫を生かして歌う楽しさを見いだしながら仲間と歌うことができる。	(知及技) ・呼吸及び発音の仕方に気をつけて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌っている。 (思判表力) ・歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫しようとしている。 (学・人) ・主体的・協働的に取り組み、創意工夫を生かして歌う楽しさを見いだしながら仲間と歌っている。	歌唱「イメージを持って歌で思いを伝えよう」	・喉の力を抜いた無理のない発声に気をつけて発声練習をする。 ・歌詞のイメージを言葉や絵で表現し、仲間とイメージを共有する。 ・伝えたいことは何なのかを話し合い、歌うときに意識して歌えるようにする。 ・担当する声部の楽譜を読み、練習する。 ・テレビモニターにスコアを映し出し、自分の声部と他の声部との関わりについて学ぶ。 ・他の声部と合わせて演奏する。 ・演奏の発表を行う。

令和8年度 高等部1年（Ⅱ課程） 美術科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材		
2単位/ 70時間	高等部1年		島尻スタンダード（美術）		
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標	(知及技) 造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中2段階) (思判表力) 造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができるようにする。(中2段階) (主・学) 主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。(中2段階)				
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
	2	(知及技) 絵画・版画・立体などの美術の内容や考え方について理解する。共通(ア) (思判表力) これまで美術の学習や生活にある美術作品について考えることができる。B鑑賞(イ) (学・人) 美術の授業でやりたいことや取り組みたい内容などを考えようとする。	(知・技) 美術には、描く活動、造る活動を基本とし絵画、デザイン、版画、粘土などの幅広い制作があることを理解できる。 (思・判・表) これまでやってきた美術を思い出し、印象にのこっている制作や作品について発言したり、文章にまとめることができる。 (学・人) これからの授業でやってみたいことを考えようとする様子がみられた。	・オリエンテーション 自己紹介 美術とは？ 美術のルール	・好きな色や美術に対する思い、これまでやってきた美術等をワークシートにまとめる。 ・美術内容について現代アート作品をみながら、絵画、立体、デザイン、漫画、アニメーションなどの分類について考える。 ・ワークシートにこれからの授業で取り組んでみたい分野を書く。
	4	(知及技) 絵の具の特性を理解し、筆や水の分量を調整し彩色できる。(A表現(イ)) (思判表力) 絵の具の色を選んだり、混色した色が何色に変化するか考えることができる。(B鑑賞(ア)) (学・人) 色の足し算で何色に変化するかイメージしたり混色を楽しもうとする。	(知・技) 3原色の組み合わせで色をつくることができ、水の分量で色の濃淡をだすことができる。 (思・判・表) 作りたい色を想像し絵の具を選択して混色できる。 (学・人) 色んな色の絵の具を混色して試す様子が見られる。	「三原色」 色の特性について 絵の具の特性 3原色について 色の濃淡について	・混色について考える。 ・絵の具の中で好きな色を選ぶ。 ・赤・黄色・青のみ使って彩色する。 ・赤・黄色・青の中から2色選んで混色する。 ・3原色で作れた色をワークシートに彩色する。 ・三原色以外の色を増やして混色する。 ・ワークシートを掲示し鑑賞する。

1 学期	8	<p>(知及技) 材料や道具の特徴について理解し、扱い方を身に付けることができる。表したいことに合わせて表現方法を組み合わせることができる。(A表現(イ)共通ア) (思判表力) 制作を通して、表し方や材料による特徴の違いなどを捉え、自分の見方や感じ方を深めることができる。(B鑑賞(ア)(イ)) (学・人) 主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わうことができる。</p>	<p>(知・技) 材料や道具の特徴について理解し、扱い方を身に付けることができる。表したいことに合わせて表現方法を組み合わせることができる。 (思・判・表) 制作を通して、表し方や材料による特徴の違いなどを捉え、自分の見方や感じ方を深めることができる。 (主学)主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わうことができる。</p>	<p>「モダンテクニックをしてみよう」 ・バチック ・フロッタージュ ・ストリング ・マーブリング ・デカルコマニー ・ドリッピング</p>	<p>・モダンテクニックを使った作品を見て、どのようにして作られたのか考える。 ・「モダンテクニック」について学ぶ。 ・出来上がった模様を見て、「○○みたいだ」という見立てを行う。 ・モダンテクニックを行って感じたことを基に、上からペン等でさらに絵を描くことで、作品の表現の幅が広がる。</p>
	10	<p>(知及技) 材料や用具の扱い方を身につけ、表したいことに合わせて材料や用具の特徴を生かしたり、それらを組み合わせたりして計画的に表すことができる。(A表現(イ)共通ア) (思判表力) 経験したことや想像したこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をすることができる。自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めることができる。(A表現(ア)B鑑賞(ア)) (学・人) 主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わうことができる。</p>	<p>(知及技) 材料や用具の扱い方を身につけ、表したいことに合わせて材料や用具の特徴を生かしたり、それらを組み合わせたりして計画的に表すことができる。 (思判表力) 経験したことや想像したこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をすることができる。自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めようとしている。 (学・人) 主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わうことができる。</p>	<p>「思い出の絵、楽しかったこと、頑張ったこと、楽しみなこと」 ・学校生活で楽しかったこと ・頑張ったこと ・校内の好きな場所などからテーマを決める。</p>	<p>・これまでの学校生活で楽しかったこと、頑張ったことについて考える。 ・考えたことを基に写真を撮ったり、写真を知らべたりする。 ・描きたいことをスケッチをする。 ・スケッチに色計画する。 ・画材を選んで彩色する。 ・完成した作品を展示し鑑賞する。 ・自分の作品や美術作品のよさや面白さをワークシートにまとめる。</p>

2 学 期	8	<p>(知及技) 形や色彩、材料や光などの特徴について理解するとともに、材料や用具の扱い方を身につけ、表したいことに合わせて材料や用具の特徴を生かしたり、それらを組み合わせたりして計画的に表すことができる。(A表現(イ)共通ア) (思判表力) 制作を通して、表し方や材料による特徴の違いなどを捉え、自分の見方や感じ方を深めることができる。 (B鑑賞(ア)(イ)) (学・人) 主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わうことができる。</p>	<p>(知・技) 形や色彩、材料や光などの特徴について理解するとともに、材料や用具の扱い方を身につけ、表したいことに合わせて材料や用具の特徴を生かしたり、それらを組み合わせたりして計画的に表すことができている。 (思・判・表) 制作を通して、表し方や材料による特徴の違いなどを捉え、自分の見方や感じ方を深めることができている。 (主学) 主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わうことができている。</p>	<p>「コラグラフ」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コラグラフを使った作品を見て、どのようにして作られたのか考える。</li> <li>・様々な材料を使用して版を擦り、材料の違いによって生まれる表現の違いを理解する。</li> <li>・描きたい作品のテーマについて構想する。</li> <li>・必要な材料や道具を揃える。</li> <li>・版を刷る。</li> <li>・完成した作品を展示し鑑賞する。</li> <li>・自分の作品や他生徒の作品のよさや面白さをワークシートにまとめる。</li> </ul>
	8	<p>(知及技) 形や色彩、光などの働きを理解し、材料や用具の特性の生かし方などを身に付け、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。(A表現(イ)共通ア) (思判表力) 効果的な装飾、レイアウトを考えて発想や構想をすることができる。制作の課程を通して良さや面白さに気づき、自分の見方や感じ方を深めることができる。 (A表現(ア)B鑑賞(イ)共通イ) (学・人) 主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わうことができる。</p>	<p>(知及能) 形や色彩、光などの働きを理解し、材料や用具の特性の生かし方などを身に付け、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができている。 (思・判・表) 効果的な装飾、レイアウトを考えて発想や構想をすることができる。制作の課程を通して良さや面白さに気づき、自分の見方や感じ方を深めることができている。 (主学) 主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わうことができている。</p>	<p>「ポスター」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マラソン大会</li> <li>・就業体験校内実習</li> </ul> <p>班 からテーマを選択し制作。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内にあるポスターを探そう。</li> <li>・ポスターデザインに必要な要素について学ぶ</li> <li>①図、絵、写真、イラスト</li> <li>②キャプション</li> <li>③フォント</li> <li>④日時、場所等</li> <li>⑤キャッチフレーズ</li> <li>・明朝体とゴシック体の違いについて学ぶ</li> <li>・アイディアスケッチ</li> <li>・制作</li> <li>・作品鑑賞</li> </ul>
	12	<p>(知及技) 材料や用具の特徴や扱い方を身につけ、意図に応じ材料や用具を選択できる。 (A表現(イ)共通ア) (思判表力) 自分たちの作品や造形作品、美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めることができる。(B鑑賞(ア)(イ)) (学・人) 主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わうことができる。</p>	<p>(知・技) 材料や用具の特徴や扱い方を身につけ、意図に応じ材料や用具を選択できている。 (思・判・表) 自分たちの作品や造形作品、美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めることができている。 (主学) 主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わうことができている。</p>	<p>工芸「焼き物に挑戦」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シーサーづくり</li> <li>・お皿づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近にある伝統工芸について考える。</li> <li>・有名な伝統工芸を鑑賞する。</li> <li>・伝統工芸の制作工程について調べる。(PC、ipad)</li> <li>・伝統工芸の制作スケッチをする。</li> <li>・材料や用具を選定する。</li> <li>・表現意図に応じて材料を加工、造形する。</li> <li>・道具や用具を使って造形したり、加工して組み合わせる。</li> <li>・スケッチを元に彩色やニス塗りを行う。</li> <li>・自分の作品や他生徒の作品のよさや違いをワークシートにまとめる。</li> </ul>

3 学 期	6	(知及技) 材料や用具の特徴や扱い方を身につけ、意図に応じ材料や用具を選択できる。 (A表現(イ)共通ア) (思判表力) 自分たちの作品や造形作品、美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めることができる。(B鑑賞(ア)(イ)) (学・人) 主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わうことができる。	(知・技) 材料や用具の特徴や扱い方を身につけ、意図に応じ材料や用具を選択できている。 (思・判・表) 自分たちの作品や造形作品、美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めるできている。 (主学) 主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わうことができている。	工芸「サンゴ染め」	・身近にある工芸品について考える。 ・有名な工芸品を鑑賞する。 ・工芸の制作工程について調べる。(PC、ipad) ・作品を使用することを想像しながら、構想を練る。 ・材料や用具を選定する。 ・意図に応じて表現を工夫して制作を行う。 ・完成した作品を展示し鑑賞する。 ・自分の作品や他生徒の作品のよさや違いをワークシートにまとめる。
	10	(知及技) アニメーション制作の流れや写真やソフト、アプリの基本的な操作を理解できる。 意図に応じて対象となる被写体を動かして撮影できる。(A表現(イ)) (思・判・表) 他者にわかりやすく伝えるためにアニメーションに必要な動きを意識できる。 (A表現(ア)) (学・人) 材料や用具を使いながら、完成イメージに近づけるように何度も試行錯誤して取り組もうとしている。	(知及技) アニメーション制作の流れや写真やソフト、アプリの基本的な操作を理解できている。 意図に応じて対象となる被写体を動かして撮影できている。 (思・判・表) 他者にわかりやすく伝えるためにアニメーションに必要な動きを意識できる。 (学・人) 材料や用具を使いながら、完成イメージに近づけるように何度も試行錯誤して取り組もうとしている。	「コマ撮りアニメーションを作ろう」 ・ipadのカメラ機能の使い方を知る ・撮った写真を編集・加工してみよう ・KOMAKOMAアプリを使ってアニメーションを作ろう	・身近にあるアニメーションを鑑賞する。 ・ipadの写真やアプリの操作方法を学ぶ。 ・身近にある物でコマアニメーションをつくる。 ・創ったアニメーションを鑑賞し、動きを確認して修正する。 ・他者の作品から受ける印象や伝えたいことを感じ取る。
	2	(知及技) 形や色彩、光などの特徴を理解し、材料や用具の組み合わせることができる。(A表現(イ)共通(ア)) (思判表力) テーマから色や形を発想し、友達と話し合いながら工夫して表現できる。(A表現(ア)共通(イ)) (学・人) 材料や用具、テーマについて考えたり、友達と話し合って取り組める。	(知及技) 材料や用具の特性を理解し、組み合わせることができる。 (思判表力) テーマに合った色や形を想像し、試行錯誤しながら表現している。 (学・人) 材料や用具、テーマについて考えたり、友達と話し合って取り組もうとしている。	その他 共同制作 「卒業式壁画」	・卒業式を色や曲でイメージする。 ・卒業式のテーマと制作の流れを確認する。 ・割り当てられた箇所の図柄を基に画材や材料を選択する。 ・卒業式をイメージした色や形を考える。 ・友達と協力して制作に取り組む。 ・絵がいた図柄を掲示し、離れたところから鑑賞し、工夫改善する。 ・作品を貼り合わせ全体のバランスを確認する。
	70				
留意 点 引継 ぎ等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・校外学習で美術鑑賞を行う</li> <li>・沖縄の工芸体験をする。首里城の美について調べ学習する。</li> <li>・生徒の実態に応じて描く活動及びつくる活動の題材を決める。</li> <li>・生徒の実態に応じて、年計の目標を再設定する。(中学部1段階～高等部2段階)</li> <li>・各生徒の目標は、合理的配慮を考慮した上で個別の指導計画にて設定する。</li> </ul>			

令和8年度 高等部 1年 ( II課程 ) 保健体育科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
105	高等部1学年		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技) 各種の運動の楽しさや喜びを深く味わい、その特性に応じた技能等や心身の発育・発達に必要な健康・安全について意識することができるようにする。(高2段階)</p> <p>(思判表力) 各種の運動や健康・安全についての課題を発見し、解決することができるようにする。(高2段階)</p> <p>(学・人) 各種の運動における多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、運動に親しむ態度を養う。また、健康・安全に留意し取り組む態度を養う。(高2段階)</p>
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して扱う	10	<p>(知及技) 体を動かす楽しさや心地よさを味わいながら運動に取り組むことができる。</p> <p>(思判表力) 自己の身体の動きだけでなく、仲間の動きも注視し課題を発見することができる。</p> <p>(学・人) 場や用具の安全に気をつけて運動に取り組むことができる。</p>	<p>(知・技) 集合・整列、方向転換など教師の指示通りに体を動かそうとしている。また、ストレッチやラジオ体操などリズムに合わせて運動に取り組もうとしている。</p> <p>(思・判・表) 自分の動きと、周りの仲間の動きを見て、違いを確認しながら運動に取り組もうとしている。</p> <p>(主学) 身のまわりの安全を確認しながら運動に取り組もうとしている。</p>	<p>単元1 「体づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集団行動・ストレッチ体操</li> <li>・サーキットトレーニング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団で号令に従い、規律ある行動を実践する。集合整列、方向転換など。</li> <li>・様々な運動を組み合わせ、体力を高めたり、体の柔軟性を高めたりすることを目的に運動を行う。</li> </ul> <p>※授業の導入部分や生徒の体力の状況を見ながら、年間を通して取り扱う。</p>
1学期	12	<p>(知及技) 基本的な動作を通して、陸上競技の楽しさや喜びを深く味わうことができる。</p> <p>(思判表力) 陸上競技についての自他の課題を発見することができる。</p> <p>(学・人) ルールやマナーを守り、場や用具の安全に気をつけて陸上競技に取り組むことができる。</p>	<p>(知・技) 新体力テストの種目を理解し、自己の記録に挑戦しようとしている。</p> <p>(思・判・表) 自分の記録を更新するため、自分の動きを振り返ろうとしたり、仲間の動きを観察したりしている。</p> <p>(主学) 新体力テストに必要な用具や場の理解ができ、安全に気をつけて運動に取り組もうとしている。</p>	<p>単元2 「陸上競技I」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新体力テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己記録に関心を持ち、目標をもって授業に取り組む。</li> <li>(思判表力に関する活動)</li> <li>・新体力テストの各種目の記録測定。測定方法が理解できているかを確認しながら実施。</li> <li>(知及技に関する活動)</li> <li>・安全面に気をつけながら、用具の準備や記録の確認を行う。</li> <li>(学・人に関する活動)</li> </ul> <p>第1時 オリエンテーション自己の記録の目標設定 第2時～第11時 各種目の測定(知・技の評価) 第12時 自己記録の振り返り(思・判・表の評価)</p>
	20	<p>(知及技) 基本的動きを通して、水泳の楽しさや喜びを深く味わうことができる。</p> <p>(思判表力) 水泳についての自他の課題を発見することができる。</p> <p>(学・人) ルールやマナーを守り、場や用具の安全を確保しながら、水泳に取り組むことができる。</p>	<p>(知・技) 浮力を感じながら身体力を抜いて、伏し浮きやけ伸びの基本動作に取り組もうとしている。</p> <p>(思・判・表) 基本動作における、自分の課題、仲間の課題を発見する力を身につけようとしている。</p> <p>(主学) ルールやマナーを理解して水泳に取り組もうとしている。</p>	<p>単元3 「水泳」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本動作</li> <li>・クロール</li> <li>・平泳ぎ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本動作の確認を行い、自分のできる泳法で25mの距離に挑戦する。(知及技に関する活動)</li> <li>・泳ぎ方を工夫しながら泳力を高める。</li> <li>(思判表力に関する活動)</li> <li>・泳ぎを確認したり、振り返りを行うなど、進んで取り組むことができる。(学・人に関する活動)</li> </ul> <p>第1時 オリエンテーション自己の記録の目標設定 第2時～第19時 泳法の練習、距離泳や競争(知・技の評価) 第20時 まとめ、振り返り(思・判・表の評価)</p>

10	<p>(知及技) 器械運動の楽しさや喜びを味わいながら、特性に応じた技能の理解を深めるとともに、目的に応じた技能を身につけ、演技をすることができる。 (思判表力) 器械体操についての自他の課題を仲間と思考し、判断したことを目的に応じて伝えることができる。 (学・人) 自己の役割を果たし仲間と協力したり、安全を確保したりしながら自主的に器械体操に取り組むことができる。</p>	<p>(知・技) 各器械による運動の違いを理解し、楽しみながら基本的な技能を身につけ、演技しようとしている。 (思・判・表) 自分の得意な種目、苦手な種目を理解して、仲間と話し合いながらお互いの動きについて話し合い高めあおうとしている。 (主学) 各器械種目の動きを理解して、仲間の協力を得ながら安全に取り組もうとしている。</p>	<p>単元4 「器械運動」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マット運動</li> <li>・跳び箱</li> <li>・平均台</li> </ul>	<p>・マット運動や跳び箱運動の学び方や学習の進め方を理解し楽しさを味わう。 (知及技に関する活動) ・自分の能力に適した練習。 (思判表力に関する活動) ・楽しさや喜びを味わいながら、進んで取り組む。(学・人に関する活動)</p> <p>第1時 オリエンテーション 第2時～第9時 各種目の練習、競技・演技会(知・技の評価) 第10時 まとめ、振り返り(思・判・表の評価)</p>
22	<p>(知及技) 基本的な動作を通して、陸上競技の楽しさや喜びを深く味わうことができる。 (思判表力) 陸上競技についての自他の課題を発見することができる。 (学・人) ルールやマナーを守り、場や用具の安全に気をつけて陸上競技に取り組むことができる。</p>	<p>(知・技) 各種目の特性を理解し、自己の記録に挑戦しようとしている。 (思・判・表) 自分の記録を更新するため、自分の動きを振り返ろうとしたり、仲間の動きを観察したりしようとしている。 (主学) 必要な用具や場の理解ができ、安全に気をつけて運動に取り組もうとしている。</p>	<p>単元5 「陸上競技Ⅱ」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・短距離走</li> <li>・リレー(バトンパス)</li> <li>・投種目(ボール投げ)</li> <li>・中、長距離走(持久走)</li> </ul> <p>※特別支援学校体育大会 校内マラソン大会</p>	<p>・陸上競技の特性や学び方を理解し、自己記録に挑戦し達成する楽しさを味わう。 (知及技に関する活動) ・自分の能力に適した練習。 (思判表力に関する活動) ・楽しさや喜びを味わいながら、進んで取り組む。(学・人に関する活動)</p> <p>第1時 オリエンテーション(思・判・表、主学の評価) 第2時～第21時 各種目の練習、記録測定(知・技の評価) 第22時 まとめ、振り返り(思・判・表の評価)</p>
6	<p>(知及技) 心身の発育・発達について知ることができる。 (思判表力) 心身の発育・発達について考え、まとめることができる。 (学・人) 心身の発育・発達について十分理解することができる。</p>	<p>(知・技) 心身の発育・発達について意欲的に学習しようとしている。 (思・判・表) 心身の発育・発達について考え、まとめようとしている。 (主学) 心身の発育・発達と生活の仕方について十分理解しようとしている。</p>	<p>単元6 「保健」 (心身の発達と心の健康)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体の発育発達</li> <li>・心の発達</li> <li>・性とどう向き合うか</li> <li>・自己形成</li> </ul>	<p>「健康に生きる」ための基本的なことを学習し、健康で豊かな人生を過ごすために健康について関心を持ち、意欲的に学習に取り組む。 (知及技に関する活動)(思判表力に関する活動)(学・人に関する活動)</p> <p>第1時 オリエンテーション 第2時～第5時 各単元の学習(知・技、主学の評価) 第6時 まとめ、振り返り(思・判・表の評価)</p>

3 学 期	8	(知及技) 持久走の爽快感や達成感など味わうことができる。 (思判表力) 持久走についての自他の課題を発見することができる。 (学・人) ルールやマナーを守り、場や用具の安全に気をつけて陸上競技に取り組むことができる。	(知・技) 一定の時間、立ち止まることなく、ゆっくりと走り続けようとしている。 (思・判・表) 自分の記録を更新するため、自分の動きを振り返ろうとしたり、仲間の動きを観察したりしている。 (主学) 長距離走の練習の行い方を理解し、安全に気をつけて運動に取り組もうとしている。	単元7 「陸上競技Ⅲ」  ・中、長距離走(持久走)  ※特別支援学校駅伝大会	・持久走の学び方を理解し、自己記録に挑戦し達成する楽しさを味わう。 (知及技に関する活動) ・自分の能力に適した練習。 (思判表力に関する活動) ・楽しさや喜びを味わいながら、進んで取り組むことができる。(学・人に関する活動)  第1時 オリエンテーション(思・判・表、主学の評価) 第2時～第7時 記録測定(知・技の評価) 第8時 まとめ、振り返り(思・判・表の評価)
	12	(知及技) 基本的な動作を通して、球技の楽しさや喜びを深く味わうことができる。 (思判表力) 球技についての自他の課題を発見することができる。 (学・人) ルールやマナーを守り、場や用具の安全に気をつけて球技に取り組むことができる。	(知・技) ボールを取る、投げる、キックするなど基本動作を身につけ運動を楽しむようとしている。 (思・判・表) 自分の課題や仲間の課題を発見することができる。 (主学) 用具の準備や、場の安全に気をつけながら運動に取り組むことができる。	単元8 「球技」 (ベースボール型)  ・キックベースボール  ・グランドゴルフ	・球技の特性や学び方を理解し、楽しさや喜びを味わう。 (知及技に関する活動) ・自分やチームの能力に適した練習。 (思判表力に関する活動) ・楽しさや喜びを味わいながら、進んで取り組むことができる。(学・人に関する活動)  第1時 オリエンテーション(思・判・表、主学の評価) 第2時～第11時 記録測定(知・技の評価) 第12時 まとめ、振り返り(思・判・表の評価)
	5	(知及技) 運動やスポーツの多様性に関する基礎的な知識を身につけることができる。 (思判表力) 運動やスポーツの多様性について課題を発見し解決のために仲間と思考し判断したことを目的に応じ伝えることができる。 (学・人) 運動やスポーツの多様性について自主的に学習に取り組むことができる。	(知・技) 運動やスポーツの多様性について十分理解している。 (思・判・表) 運動やスポーツの多様性について考えをまとめようとしている。 (主学) 運動やスポーツの多様性について進んで学習しようとしている。	単元9 「体育理論」 (運動やスポーツの多様性)  ・スポーツの始まりと発展  ・スポーツへの多様な関わり方  ・スポーツの学び方	運動の特性や学習のねらいを知り自分に合った運動の仕方を身につける。 (知及技に関する活動)(思判表力に関する活動)(学・人に関する活動)  第1時 オリエンテーション 第2時～第4時 各単元の学習(知・技、主学の評価) 第5時 まとめ、振り返り(思・判・表の評価)
		【通年で取り組む内容】 ・体づくり(校外学習)※長田門原公園にてウォーキングなど			
	留意点 引継ぎ等				

令和8年度 高学部1・2年 職業科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
8/280	高学部1・2年		私たちの進路(全国知的障害養護学校長会) ビジネスマナー&コミュニケーション(日本教育 研究出版)

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 職業に関する事柄について理解するとともに、将来の職業生活に係る技能を身に付けるようにする。 (思判表力)将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価し、表現する力を養う。 (学・人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
		(知及技) 職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けることができる。また職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法を理解することができる。  (思判表力) 作業や実習中の役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現することができる。また職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えることができる。  (学・人) よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。	(知・技) 職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。また職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法を理解しようとしている。  (思・判・表) 作業や実習中の役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。また職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えようとしている。  (主学) よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養おうとしている。	題材名「職業座学」	・職業作業、職業座学オリエンテーション(授業で学んでいく内容を理解する) ・自分を理解する① 自分の長所、短所、得手、不得手など(自分のアピールができるようにする) ・いろいろな仕事を理解する① 卒業後の進路先(将来の職業生活について理解する) 一般企業・就労移行・A型・B型など ・求人票の内容を知ろう 労働時間・労働形態、時給、年次休暇、資格など ・福祉サービス利用までの流れを理解しよう ・ビジネスマナーを理解しよう① あいさつ、返事、言葉遣い、姿勢、態度、身だしなみ等 (職業生活に必要な言葉遣い・姿勢・態度等を身に付けることができる) ・ちゅらマナーの必要性 ・体調管理の大切さを理解しよう(実習出勤簿と絡めて) 体調を考慮した睡眠時間の確保 休憩時間の有効活用 食事時間の取り方 ・実習評価表の見方 ・ビジネスマナーを理解しよう② コミュニケーション学習：報告、連絡、相談の仕方(対面式) (職業生活に必要なビジネスマナーから自分の課題を見いだすとともに、学校生活での目標を考える) ・1学期を振り返っての発表・まとめ (1学期を振り返り、今後の目標を立てることができる)
		(知及技) 勤労の意義を理解することができる。使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱うことができ、さらに作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業することができる。最後に材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。	(知・技) 勤労の意義を理解しようとしている。使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱おうとしている。さらに作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業する力を身に付けようとしている。最後に材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。	題材名「職業作業」 *5つの職業班を設定。農園芸班、木工班、トータルサービス班、家庭班、窯業班において職業作業を展開する。 *職業班によっては販売学習を実施し、売り上げから給与支給を行い、買い物学習へ展開する。	・勤労の意義を考えよう① 卒業生、就業体験先、学校などの身近に働く人たちの職業生活の様子を知り、勤労の意義を考える。(生計の維持を中心に) 例「生計の維持」「自己実現」「役割を果たす」等  【トータルサービス班】 ・清掃、洗車で使う道具の扱い方(基本) ・ビルメンテナンス技術(基礎) ・洗車、校内清掃(床、階段、窓、トイレ等) ・事務作業補助  【木工班】 ・木工作業で使用する道具の扱い方【技術】 ・木工製品製作(棚、組み木等) ・木工作業の方法と手順  【農園芸班】 ・季節の野菜と草花の栽培管理 ・農園作業で使用する道具の扱い方 ・校内環境整備活動 ・販売学習 ・調理実習

(思判表力)  
意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。また、作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現することができる。

(学・人)  
作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。

(思・判・表)  
意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。また、作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。

(主学)  
作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。

【窯業班】  
・製作で使う道具の扱い方【窯業技術基礎】  
・制作の方法と手順  
・清掃、整頓(床、階段、窓、用具等)

【家庭班】  
・作業道具の扱い方  
・布製品製作と調理  
・販売学習  
・接客の基本、喫茶サービス

【全職業班に関わる項目】  
・作業場面での挨拶や報告、連絡、相談実践  
・道具や機械の手入れや簡単な修理と管理  
・安全衛生的な道具の利用  
・分業による作業(役割の把握と周囲との連携)  
・作業の役割分担を考えよう  
・作業環境に応じた服装  
・作業量の変更に对应しよう  
・ビジネスマナーを作業の中で実践  
・利用者、通行人との接し方(礼儀とマナー)  
・振り返り学習と反省会(自分の課題と成果)  
・校外見学(関連施設見学、地域連携等)  
・給与(計算、支給)による買い物学習(校外学習)  
\*職業班によっては販売学習を実施し、売り上げから給与支給を行い、買い物学習へ展開する。

(知及技)  
職業など卒業後の進路に必要なことについて理解することができる。  
(思判表力)  
産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現することができる。  
(学・人)  
産業現場等における実習を通して、よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。

(知・技)  
職業など卒業後の進路に必要なことについて理解しようとしている。  
(思・判・表)  
産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現する力を身に付ようとしている。  
(主学)  
産業現場等における実習を通して、よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を身に付ようとしている。

題材名「前期就業体験実習」  
\*前期校内/校外実習を2週間設定し実施する。事前、事後学習をしっかりと計画する。

・校内実習事前事前学習  
前期実習に向けて、ちゅうらマナー  
校内・校外実習に関する学習  
実習日誌の使い方等  
(日誌の書き方や仕事内容について知る)  
・校内、校外実習事前事後学習  
校内、校外実習日誌の確認・記入  
校内、校外実習感想文作成、実習評価振り返り  
・結団式、報告会の発表練習・準備  
(実習事前事後学習を通して、主体的に自己の職業生活について考える)  
(現場実習を通して、将来の進路先について考える)  
(働く上で大切なことについて考える)  
・実習先の仕事や生産物が社会で利用されているかを理解しよう

(知及技)  
情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱うことができる。  
(思判表力)  
情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。  
(学・人)  
職業生活で使われるコンピュータ等の情報機器を扱うことに関わる学習を通して、よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。

(知・技)  
情報セキュリティ及び情報モラルについて理解するとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を理解し、目的に応じて適切に操作しようとしている。  
(思・判・表)  
情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことについて適切に表現する力を身に付けようとしている。  
(主学)  
職業生活で使われるコンピュータ等の情報機器を扱うことに関わる学習を通して、よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を身に付けようとしている。

題材名「情報機器の活用」  
\*情報機器の基礎操作に関しては教科「情報」にて取り扱う。職業においては職業作業での活用とする。

・各種ソフトウェアの機能紹介  
文書作成ソフトウェア、表計算ソフトウェア、プレゼンテーションソフトウェア、画像処理ソフトウェア、動画編集ソフトウェア  
・販売ポスターの制作  
・前期実習振り返り写真スライド・動画作成  
・職業作業写真撮影と写真加工  
  
・電話の使い方を理解しよう①  
要件の受け方を理解する

		<p>(知及技) 職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けることができる。また職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法を理解することができる。</p> <p>(思判表力) 作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現することができる。また職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えることができる。</p> <p>(学・人) よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。</p>	<p>(知・技) 職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けている。また職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法を理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表) 作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。また職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えることができる。</p> <p>(主学) よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養おうとしている。</p>	<p>題材名「職業座学」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな仕事を理解しよう②</li> <li>・ハローワーク、役場、相談支援事業所、生活支援センターの役割と利用方法を理解しよう</li> <li>・余暇で使える社会の仕組みを理解しよう</li> <li>・ビジネスマナーを理解しよう③</li> <li>報告、連絡、相談の仕方(対面式)</li> <li>通勤方法、事故時の連絡の仕方</li> <li>(社会人にふさわしいビジネスマナーを身に付けることができる)</li> <li>・校内実習に向けて</li> <li>ちゅうまナー、校内校外実習に関する学習、実習日誌の使い方等</li> <li>(日誌の書き方や仕事内容について理解する)</li> <li>・事前事後学習</li> <li>実習感想文作成、実習の振り返り(評価表)</li> <li>(実習評価から自分の課題を見いだすとともに解決策を考え、発表することができる)</li> <li>・ビジネスマナー理解しよう④</li> <li>支援の依頼の仕方、謝罪の仕方</li> <li>(社会人にふさわしいビジネスマナーを身に付けることができる)</li> <li>・健康的な暮らし②</li> <li>【生活に関する学習(睡眠、食事、健康)】</li> <li>(自分の生活リズムを振り返りながら、自分の課題を見いだすとともに、解決策を考え、発表することができる)</li> <li>・定期的な健康管理</li> <li>歯科検診、健康診断、病院受診</li> <li>・1学期を振り返っての発表・まとめ</li> <li>(1学期を振り返り、今後の目標を立てることができる)</li> </ul>
<p>2 学期</p>	<p>112</p>	<p>(知及技) 勤労の意義を理解することができる。また、使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱うことができ、さらに作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業することができる。最後に材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。</p> <p>(思判表力) 作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。また、意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。生産や生育活動等に関わる技術について考えることができる。</p> <p>(学・人) 作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。</p>	<p>(知・技) 勤労の意義を理解しようとしている。また、使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱うことができ、さらに作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業する力を身に付けている。最後に材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解している。</p> <p>(思・判・表) 作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。また、意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。生産や生育活動等に関わる技術について考えようとしている。</p> <p>(主学) 作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>題材名「職業作業」</p> <p>*5つの職業班を設定。農園芸班、木工班、トータルサービス班、家庭班、窯業班において職業作業を展開する。</p> <p>*職業班によっては販売学習を実施し、売り上げから給与支給を行い、買い物学習も展開する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勤労の意義を考えよう②</li> <li>卒業生、就業体験先、学校などの身近に働く人たちの職業生活の様子を知り、勤労の意義を考える。(自己実現を中心に)</li> <li>例「生計の維持」「自己実現」「役割を果たす」等</li> <li>【トータルサービス班】</li> <li>・清掃、洗車で使う道具の扱い方(基礎～応用)</li> <li>・ビルメンテナンス技術、技能検定(基礎～応用)</li> <li>・洗車、校内清掃(床、階段、窓、トイレ等)</li> <li>・事務作業補助</li> <li>【木工班】</li> <li>・木工作業で使用する道具の扱い方(基礎～応用)</li> <li>・木工製品製作(棚、組み木等)</li> <li>・木工作業の方法と手順</li> <li>【農園芸班】</li> <li>・農園作業で使用する道具の扱い方</li> <li>・季節の草花と野菜の栽培、収穫</li> <li>・収穫祭(調理実習)</li> <li>【窯業班】</li> <li>・製作で使う道具の扱い方(窯業技術基礎～応用)</li> <li>・制作の方法と手順</li> <li>・清掃、整頓(床、階段、窓、用具等)</li> <li>【家庭班】</li> <li>・作業道具の扱い方(基礎～応用)</li> <li>・布製品製作と調理</li> <li>・販売学習</li> <li>・接客の基本、喫茶サービス(技能検定)</li> <li>【全職業班に関わる項目】</li> <li>・道具や機械の点検及び手入れ</li> <li>・作業環境に応じた服装を実践しよう</li> <li>・分業による作業(役割の把握と周囲との連携)</li> <li>・安全や衛生の用語・表示を知ろう</li> <li>・効率の良い作業の役割分担を考えよう</li> <li>・安全や衛生、効率に関する事例紹介</li> <li>・危険予測をしよう</li> <li>・作業場面での挨拶や報告、連絡、相談実践</li> <li>・ビジネスマナーを作業の中で実践</li> <li>・利用者、通行人との接し方(礼儀とマナー)</li> <li>・振り返り学習と反省会(自分の成果と課題)</li> <li>・安全や衛生、効率の視点から作業を振り返る</li> <li>・校外見学(関連施設見学、地域連携等)</li> <li>・給与(計算、支給)による買い物学習(校外学習)</li> <li>*職業班によっては販売学習を実施し、売り上げから給与支給を行い、買い物学習へ展開する。</li> <li>・身の回りので使用されている技術を考えよう</li> <li>「品質」「安全」「効率」のバランス</li> </ul>

<p>(知及技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解することができる。</p> <p>(思判表力) 産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現することができる。</p> <p>(学・人) 産業現場等における実習を通して、よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。</p>	<p>(知・技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表) 産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現する力を身に付ようとしている。</p> <p>(主学) 産業現場等における実習を通して、よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を身に付ようとしている。</p>	<p>題材名「後期就業体験実習」 *後期校内/校外実習を2週間設定し実施する。事前、事後学習をしっかり計画する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内、校外実習事前事前学習 後期実習に向けて、ちゅうまナー 校内・校外実習に関する学習 実習日誌の使い方等 (日誌の書き方や仕事内容について理解する)</li> <li>・校内、校外実習事前事後学習 校内、校外実習日誌の確認・記入 校内、校外実習感想文作成、実習の振り返り (評価表)</li> <li>・結団式、報告会の発表練習・準備 (実習事前事後学習を通して、主体的に自己の職業生活について考える)</li> <li>(現場実習を通して、将来の進路先について考える)</li> <li>(働く上で大切なことについて考える)</li> <li>・実習先の仕事や生産物が社会で利用されているかを調べよう</li> <li>*キャリアパスポートを意識した取り組みとする</li> <li>*2年は校外実習</li> </ul>
<p>(知及技) 情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱うことができる。</p> <p>(思判表力) 情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。</p> <p>(学・人) 職業生活で使われるコンピュータ等の情報機器を扱うことに関わる学習を通して、よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。</p>	<p>(知・技) 情報セキュリティ及び情報モラルについて理解するとともに、表現、記録、計算、通信に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を理解し、目的に応じて適切に操作しようとしている。</p> <p>(思・判・表) 情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことについて適切に表現する力を身に付けようとしている。</p> <p>(主学) 職業生活で使われるコンピュータ等の情報機器を扱うことに関わる学習を通して、よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を身に付けようとしている。</p>	<p>題材名「情報機器の活用」 *情報機器の基礎操作に関しては教科「情報」にて取り扱う。職業においては職業作業での活用とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種ソフトウェア機能の確認 文書作成ソフトウェア、表計算ソフトウェア、プレゼンテーションソフトウェア、画像処理ソフトウェア、動画編集ソフトウェア</li> <li>・販売ポスターの制作</li> <li>・後期実習振り返り写真スライド・動画作成</li> <li>・職業作業写真撮影と写真加工</li> <li>・電話の使い方を理解しよう② 要件の伝え方を理解する</li> </ul>
<p>(知及技) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けることができる。また職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法について理解を深めることができる。</p> <p>(思判表力) 作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現することができる。また職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えることができる。</p> <p>(学・人) よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。</p>	<p>(知・技) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けようとしている。また職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法について理解を深めようとしている。</p> <p>(思・判・表) 作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現することができる。また職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えることができる。</p> <p>(主学) よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養おうとしている。</p>	<p>題材名「職業座学」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな仕事を理解しよう③ いろいろな仕事を理解しよう①②の振り返り 先輩の行った現場実習先 世の中の仕事について 卒業生の進路先 (興味を持った進路先について考え、iPad等の情報機器を活用して調べ学習を行い、発表することができる。)</li> <li>・興味のある求人票を探そう(労働条件・資格・給与の比較を通して)</li> <li>・ビジネスマナーを理解しよう⑤ 接客マナー、お付き合いのマナー等 (社会人にふさわしいビジネスマナーを身に付けることができる)</li> <li>・福祉サービス利用までの流れを理解しよう (使いたい福祉サービスを選び、手続きの流れを調べることができる)</li> <li>・自分に合った休憩方法を考えよう</li> <li>・休日の計画を立てよう(福祉サービス・公共施設の利用を踏まえて)</li> <li>・職業1年間のまとめと振り返り 次年度の目標 自分の進路について (卒業後の進路について自ら考え、次年度の目標を主体的かつ協働的に取り組もうとしている)</li> <li>*キャリアパスポートを意識した取り組みとする</li> </ul>

(知及技)  
 勤労の意義について理解を深めることができる。また、使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱うことができ、さらに作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業し、習熟することができる。最後に材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めることができる。

(思判表力)  
 目標をもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。また、作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現することができる。

(学・人)  
 作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。

(知・技)  
 勤労の意義について理解を深めようとしている。また、使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱おうとしており、さらに作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業し、習熟しようとしている。最後に材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めようとしている。

(思・判・表)  
 目標をもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。また、作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。

(主学)  
 作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。

題材名「職業作業」  
 \*5つの職業班を設定。農園芸班、木工班、トータルサービス班、家庭班、窯業班において職業作業を展開する。  
 \*職業班によっては販売学習を実施し、売り上げから給与支給を行い、買い物学習も展開する。

・勤労の意義を考えよう③  
 卒業生、就業体験先、学校などの身近に働く人たちの職業生活の様子を知り、勤労の意義を考える。(役割を果たすを中心に)  
 例「生計の維持」「自己実現」「役割を果たす」等

- 【トータルサービス班】
- ・清掃、洗車で使う道具の扱い方(応用)
- ・ビルメンテナンス技術、技能検定(応用)
- ・洗車、校内清掃(床、階段、窓、トイレ等)
- ・事務作業補助
- 【木工班】
- ・木工作業で使用する道具の扱い方(応用)
- ・木工製品製作(棚、組み木等)
- ・木工作業の方法と手順
- 【農園芸班】
- ・農園作業で使用する道具の扱い方
- ・季節の草花と野菜の栽培、収穫
- ・収穫祭(調理実習)
- 【窯業班】
- ・製作で使う道具の扱い方(窯業技術応用)
- ・制作の方法と手順
- ・清掃、整頓(床、階段、窓、用具等)
- 【家庭班】
- ・作業道具の扱い方(応用)
- ・布製品製作と調理
- ・接客の基本、喫茶サービス(技能検定)
- 【全職業班に関わる項目】
- ・作業内容と使用する道具・機械の仕組み関係(なぜこの道具・機械を使うのかが分かる)
- ・規格を意識した作業
- ・道具や機械の点検・手入れ・簡単な修理
- ・作業場面での挨拶や報告、連絡、相談実践
- ・ビジネスマナーを作業の中で実践
- ・利用者、通行人との接し方(礼儀とマナー)
- ・振り返り学習と反省会(成果と改善、目標設定)
- ・校外見学(関連施設見学、地域連携等)
- ・給与(計算、支給)による買い物学習(校外学習)
- \*職業班によっては販売学習を実施し、売り上げから給与支給を行い、買い物学習へ展開する。

(知及技)  
 情報セキュリティ及び情報モラルについて理解するとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を理解し、目的に応じて適切に操作することができる。

(思判表力)  
 情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことについて適切に表現することができる。

(学・人)  
 職業生活で使われるコンピューター等の情報機器を扱うことに関わる学習を通して、よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への貢献に向けて、生活を改善しようとする実践的な態度を養う。

(知・技)  
 情報セキュリティ及び情報モラルについて理解するとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を理解し、目的に応じて適切に操作しようとしている。

(思・判・表)  
 情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことについて適切に表現しようとしている。

(主学)  
 職業生活で使われるコンピューター等の情報機器を扱うことに関わる学習を通して、よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を身に付けようとしている。

題材名「情報機器の活用」  
 \*情報機器の基礎操作に関しては教科「情報」にて取り扱う。職業においては職業作業での活用とする。

・学習発表会(販売)ポスターの制作  
 ・作業の出来高や数量管理、販売売り上げ管理、計算  
 (各種ソフトウェアを使用して、販売会での広告や管理表を作成する)

・電話の使い方を理解しよう  
 要件の受け方、伝え方を理解する

令和8年度 高等部 1年(Ⅱ課程) 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
1単位/35時間	1学年		くらしに役立つ「家庭」

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)家族・家庭の機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。 (思判表力)家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。 (学・人)家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知及技) ・自分の成長と家族や家庭生活との関わりが分かり、家庭生活が家族の協力によって営まれていることや、家庭生活において地域の人々との協力が大切であることに気付くことができる。 ・健康管理や余暇の有効な過ごし方について理解し、実践することができる。 (思判表力) ・家族と地域の人々とのより良い関わり方について考え、表現することができる。 ・健康管理や余暇の有効な過ごし方について考え、表現することができる。 (学・人) ・家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えることができる。	(知・技) ・自分の成長と家族や家庭生活との関わりが分かり、家庭生活が家族の協力によって営まれていることや、家庭生活において地域の人々との協力が大切であることに気付いている。 ・健康管理や余暇の有効な過ごし方について理解し、実践しようとしている。 (思・判・表) ・家族と地域の人々とのより良い関わり方について考え、表現している。 ・健康管理や余暇の有効な過ごし方について考え、表現している。 (主学) ・家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫しようとしている。	A 家族・家庭生活 ア 自分の成長と家族 イ 家庭生活での役割と地域との関わり ウ 家庭生活における健康管理と余暇	①これまでの家庭生活 ・これまでの私たち ・家庭の役割 ・家庭にある仕事
		(知及技)衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解することができる。 (思判表力)衣服の選択について考え、工夫することができる。 (学・人)よりよい生活の実現に向けて、衣服の選択に関わる学習活動を通して、生活を工夫し考えることができる。	(知・技)衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解している。 (思・判・表)衣服の選択について考え、工夫している。 (主学)よりよい生活の実現に向けて、衣服の選択に関わる学習活動を通して、生活を工夫し考えようとしている。	B 衣食住の生活 ウ 衣服の選択	①衣服の役割 ・保健衛生的機能 ・社会的機能 ②衣服の選択 ・サイズ ・デザイン ・素材 ・価格
		(知及技)目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いについて理解し、適切に扱うことができること。 (思判表力)目的に応じた縫い方について考え、工夫することができる。 (学・人)よりよい生活の実現に向けて、布を用いた製作に関わる学習活動を通して、生活を工夫し考えることができる。	(知・技)目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いについて理解しており、適切に扱っている。 (思・判・表) (思判表力)目的に応じた縫い方について考え、工夫し取り組んでいる。 (主学)よりよい生活の実現に向けて、布を用いた製作に関わる学習活動を通して、生活を工夫し考えようとしている。	B 衣食住の生活 工 布を用いた製作	①製作の基本 ・裁縫道具 ・基礎縫い

14	<p>(知及技) 購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性に気づき、売買契約のしくみや消費者被害の背景について理解し必要な情報の収集・整理ができ、消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について気づくことができる。 (思判表力) 物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、表現することができる。 (学・人) 消費に関わる学習を通し、自立した消費者として責任ある行動を考え、よりよい生活の実現に向けて工夫し考えようとする実践的な態度を養うことができる。</p>	<p>(知及技) 購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性に気づき、売買契約のしくみや消費者被害の背景について理解し必要な情報の収集・整理ができ、消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解しようとしている。 (思判表力) 物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、表現しようとしている。 (学・人) 消費に関わる学習を通し、自立した消費者として責任ある行動を考え、よりよい生活の実現に向けて工夫し考えようとする実践的な態度を身につけようとしている。</p>	<p>C 消費生活・環境 ア 消費生活</p>	<p>①将来の生活を描いて ・ライフイベント ・金銭管理 ②さまざまな購入方法と支払方法 ・店舗販売、無店舗販売 ・現金とカード、キャッシュレス決済等</p>
3 学期	<p>9 (知及技) 乳幼児や高齢者などの生活の特徴、乳幼児や高齢者などの関わり方について気付くことができる。 (思判表力) 乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について考え、表現することができる。 (学・人) よりよい生活の実現に向けて、乳幼児や高齢者と接することなどに関わる学習活動を通して、生活を工夫し考えることができる。</p>	<p>(知・技) 乳幼児や高齢者などの生活の特徴、乳幼児や高齢者などの関わり方について気付いている。 (思・判・表) 乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について考え、表現している。 (主学) よりよい生活の実現に向けて、乳幼児や高齢者と接することなどに関わる学習活動を通して、生活を工夫し考えている。</p>	<p>A 家族・家庭生活 エ 乳幼児や高齢者などの生活</p>	<p>①子どもと共に ・乳幼児の身体の発達 ・乳幼児の身体の特徴 ・乳幼児の発達の順序 ・幼児の心の発達 ②高齢者と共に ・高齢者の身体の特徴 ・高齢者の暮らし ③共に支えあう生活 ・共にくらす人たち ・地域の人たちとのかかわり ・地域の活動例</p>
留意点 引継ぎ等	<p>【通年で取り組む内容】 ・調べ学習      ・買い物学習（校外学習）      ・調理実習      ・体験学習</p>			

令和8年度 高等部1年(Ⅱ課程) 外国語科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
1/35	Ⅱ課程		「絵で学ぶ 小学生の英語レッスン」等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		<p>(知及技) 音声や文字、語彙などについて日本語との違いに気付くとともに、実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な力を身に付けることができる。(高1段階)</p> <p>(思判表力) 身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、英語を真似ながら読んだり、なぞって書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝えることができる基礎的な力を身に付けることができる。(高1段階)</p> <p>(学・人) 英語の背景にある文化について理解し、相手に配慮しながら主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。(高1段階)</p>			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	3	<p>(知及技) 挨拶の表現 Nice to meet you. や単語の綴りを尋ねる表現 How do you spell your name? を理解し、相手と伝え合うことができる。(高1段階ア(ア)) (思判表力) 相手とよく知り合うために、基本的な表現を用いて、名前や好きなことなどについての自己紹介ができる。(高1段階ウ①) (学・人) 誰とでもコミュニケーションを図り、クラスの友達の前でも積極的に自己紹介しようとする。</p>	<p>(知・技) (知識) [Hello., Nice to meet you., How do you spell your name?, What do you like? など] について、理解している。 (技能) 名前、好きなこと、単語の綴りなどについて、[同上]を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したりする技能を身に付けている。 (思・判・表) 《自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、名前、好きなこと、単語の綴りなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したり》している。 (主学) 《同上》しようとしている。</p>	Lesson 1 自己紹介	<p>① 名前、好きなこと、単語の綴りなどについての例文を聞く。 ② 名前、好きなこと、単語の綴りなどについて聞いたり、それらについてたずね合ったり、書いたりする。 ③ 教科書の例文やイラスト、音声CDなどを使いながら、名前、好きなこと、単語の綴りに関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ ②で書きとめた文をもとに発表する。</p>
	3	<p>(知及技) 誕生日や誕生日に欲しいものについて聞いて理解したり、尋ね合ったりすることができる。(高1段階ア(ア)) (思判表力) 友達と誕生日や欲しいもの、好きなものなどについて伝え合うことができる。(高1段階ウ①) (学・人) クラスの友達に配慮しながら、誕生日や欲しいもの、好きなものなどについて伝え合おうとする。</p>	<p>(知・技) (知識) [When is your birthday? My birthday is (月日) . . . What do you want for your birthday?, I want (欲しい物) . . . Thank you. Here you are. およびその関連語句など] について、理解している。(技能) 月日の言い方、誕生日の言い方、誕生日の訪ね方や答え方、欲しいものなどについて、[同上]を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したりする技能を身に付けている。 (思・判・表) 《自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、月日の言い方、誕生日の言い方、誕生日の訪ね方や答え方、欲しいものなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したり》している。 (主学) 《同上》しようとしている。</p>	Lesson 2 パースデーカード	<p>① 月日の言い方、誕生日の言い方、誕生日の訪ね方や答え方、欲しいものなどについての例文を聞く。 ② 月日の言い方、誕生日の言い方、誕生日の訪ね方や答え方、欲しいものなどについて聞いたり、それらについてたずね合ったり、書いたりする。 ③ 教科書の例文やイラスト、音声CDなどを使いながら、月日の言い方、誕生日の言い方、誕生日の訪ね方や答え方、欲しいものに関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ ②で書きとめた文をもとに発表する。</p>
	3	<p>(知及技) 学びたい教科やなりたい職業を伝える語句や表現を身に付けることができる。(高1段階ア(ア)) (思判表力) 学びたい教科やなりたい職業を伝えるために、場所や場面に応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして伝え合うことができる。(高1段階ウ①) (学・人) 他者に配慮しながら、学びたい教科やなりたい職業を主体的に伝えようとする。</p>	<p>(知・技) (知識) [I like (教科) . . . What do you have on (曜日) ?, What subject do you like? およびその関連語句など] について、理解している。(技能) 教科や時間割、職業の言い方などについて、[同上]を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したりする技能を身に付けている。 (思・判・表) 《自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、教科や時間割、職業の言い方などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したり》している。 (主学) 《同上》しようとしている。</p>	Lesson 3 時間割	<p>① 教科や時間割、職業の言い方などについての例文を聞く。 ② 教科や時間割、職業の言い方などについて聞いたり、それらについてたずね合ったり、書いたりする。 ③ 教科書の例文やイラスト、音声CDなどを使いながら、教科や時間割、職業の言い方に関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ ②で書きとめた文をもとに発表する。</p>

	<p>(知及技) 一日の生活に関する語句や表現を身に付けることができる。(高1段階ア(ア)) (思判表力) 自分たちの生活について伝える目的や場面、状況に応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして伝え合うことができる。(高1段階ウ①(ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)) (学・人) 他者に配慮しながら、自分の一日の生活について主体的に話そうとする。</p>	<p>(知・技) (知識) [Do you take out the garbage?, I usually wash dishes., What time do you go to bed?およびその関連語句など] について、理解している。(技能) 一日の生活に関する表現、頻度に関する表現などについて、[同上]を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したりする技能を身に付けている。 (思・判・表) 《自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、一日の生活に関する表現、頻度に関する表現などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したり》している。 (主学) 《同上》しようとしている。</p>	Lesson 4 一日の生活	<p>① 一日の生活に関する表現、頻度に関する表現などについての例文を聞く。 ② 一日の生活に関する表現、頻度に関する表現などについて聞いたり、それらについてたずね合ったり、書いたりする。 ③ 教科書の例文やイラスト、音声CDなどを使いながら、一日の生活に関する表現、頻度に関する表現に関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ ②で書きとめた文をもとに発表する。</p>
2 学期	<p>(知及技) できることやできないことの表現を理解し、自分や友達のことについて、相手と伝え合うことができる。(高1段階ア(ア)) (思判表力) できることやできないことについて、自分や友達のことについて、基本的な語彙や表現を用いて発表することができる。(高1段階ウ①(ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)) (学・人) 学校内の教職員や友達のことやできないことについて、聞き手に配慮しながら発表しようとして、積極的に相手の話を聞いて理解しようとしていたりする。</p>	<p>(知・技) (知識) [He can/can't play the piano., Can you play the piano?, Yes, I can./No, I can't.およびその関連語句など] について、理解している。(技能) canやcan'tを用いた表現、様々な動作(動詞)などについて、[同上]を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したりする技能を身に付けている。 (思・判・表) 《自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、canやcan'tを用いた表現、様々な動作(動詞)などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したり》している。 (主学) 《同上》しようとしている。</p>	Lesson 5 他己紹介	<p>① canやcan'tを用いた表現、様々な動作(動詞)などについての例文を聞く。 ② canやcan'tを用いた表現、様々な動作(動詞)などについて聞いたり、それらについてたずね合ったり、書いたりする。 ③ 教科書の例文やイラスト、音声CDなどを使いながら、canやcan'tを用いた表現、様々な動作(動詞)に関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ ②で書きとめた文をもとに発表する。</p>
	<p>(知及技) 場所や位置を表す語句や、道案内に関する表現について理解し、相手の伝えていることを聞き取ることができる。(高1段階ア(ア)) (思判表力) 宝物の隠し場所を伝えるために、基本的な表現を用いて、道案内をすることができる。(高1段階ウ①(ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)) (学・人) 他者に配慮しながら、建物やものの位置、場所を伝え合ったり道案内したりしようとしている。</p>	<p>(知・技) (知識) [Where is the post office?, Turn right/left., You can see it on your right/left.およびその関連語句など] について、理解している。(技能) 建物の名前や道案内の表現、場所の言い方などについて、[同上]を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したりする技能を身に付けている。 (思・判・表) 《自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、ついて、理解している。(技能) 建物の名前や道案内の表現、場所の言い方などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したり》している。 (主学) 《同上》しようとしている。</p>	Lesson 6 道案内	<p>① ついて、理解している。(技能) 建物の名前や道案内の表現、場所の言い方などについての例文を聞く。 ② ついて、理解している。(技能) 建物の名前や道案内の表現、場所の言い方などについて聞いたり、それらについてたずね合ったり、書いたりする。 ③ 教科書の例文やイラスト、音声CDなどを使いながら、ついて、理解している。(技能) 建物の名前や道案内の表現、場所の言い方に関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ ②で書きとめた文をもとに発表する。</p>

	<p>(知及技) 丁寧尋ねるWhat would you like? やそれに対する答え方 I'd like ... を理解し、相手と伝え合うことができる。(高1段階ア(7)) (思判表力) 丁寧に注文を尋ねたり答えたりして、やり取りできる。(高1段階ウ①(7)(イ)(ウ)(I)(オ)) (学・人) 誰ともコミュニケーションを図り、積極的に他者に配慮し、丁寧に尋ねたり答えたりしながらやり取りしようとする。</p>	<p>(知・技) 〈知識〉 [What would you like?, 〈食べ物〉, please., I'd like 〈食べ物〉, How much is it?およびその関連語句など] について、理解している。〈技能〉食べ物や値段の言い方、買い物の仕方などについて、[同上]を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したりする技能を身に付けている。 (思・判・表) 《自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、食べ物や値段の言い方、買い物の仕方などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したり》している。 (主学) 《同上》しようとしている。</p>	Lesson 7 食べ物の注文	<p>① 食べ物や値段の言い方、買い物の仕方などについての例文を聞く。 ② 食べ物や値段の言い方、買い物の仕方などについて聞いたり、それらについてたずね合ったり、書いたりする。 ③ 教科書の例文やイラスト、音声CDなどを使いながら、食べ物や値段の言い方、買い物の仕方に関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ ②で書きとめた文をもとに発表する。</p>
	<p>(知及技) モデルのカードを参考に、語順を意識しながら、目的に応じたカードを書くことができる。(高1段階ア(7)) (思判表力) 行事ごとのカードや各国の行事の過ごし方を見たり聞いたりしながら、その概要をおおまかに捉えることができる。(高1段階ウ①(7)(イ)(ウ)(I)(オ)) (学・人) 誰ともコミュニケーションを図り、積極的にオリジナルカードの交換を行おうとする。</p>	<p>(知・技) 〈知識〉 [Happy New Year, Merry Christmas, Happy Mother's Dayおよびその関連語句など] について、理解している。〈技能〉月の言い方、世界の国々の行事、グリーティングカードに使われる表現、およびその関連語句などについて、[同上]を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したりする技能を身に付けている。 (思・判・表) 《自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、月の言い方、世界の国々の行事、グリーティングカードに使われる表現、およびその関連語句などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したり》している。 (主学) 《同上》しようとしている。</p>	Lesson 8 グリーティングカード	<p>① 月の言い方、世界の国々の行事、グリーティングカードに使われる表現、およびその関連語句などについての例文を聞く。 ② 月の言い方、世界の国々の行事、グリーティングカードに使われる表現、およびその関連語句などについて聞いたり、それらについてたずね合ったり、書いたりする。 ③ 教科書の例文やイラスト、音声CDなどを使いながら、月の言い方、世界の国々の行事、グリーティングカードに使われる表現、およびその関連語句に関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ ②で書きとめた文をもとに発表する。</p>
3 学期	<p>(知及技) あこがれの人を紹介する言い方を理解し、友達と伝え合うことができる。(高1段階ア(7)) (思判表力) あこがれの人について、ポスターを用いて、職業や性格、得意なことなどを含めて紹介することができる。(高1段階ウ①(7)(イ)(ウ)(I)(オ)) (学・人) 他者に配慮しながら、自分のあこがれの人について積極的に紹介しようとする。</p>	<p>(知・技) 〈知識〉 [Who is 〈人〉?, My hero is 〈人〉., He is 〈職業/性格〉. He is good at 〈得意なこと〉. およびその関連語句など] について、理解している。〈技能〉職業、性格、得意なことなどについて、[同上]を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したりする技能を身に付けている。 (思・判・表) 《自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、職業、性格、得意なことなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したり》している。 (主学) 《同上》しようとしている。</p>	Lesson 9 ヒーロー	<p>① 職業、性格、得意なことなどについての例文を聞く。 ② 職業、性格、得意なことなどについて聞いたり、それらについてたずね合ったり、書いたりする。 ③ 教科書の例文やイラスト、音声CDなどを使いながら、職業、性格、得意なことに関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ ②で書きとめた文をもとに発表する。</p>
	<p>(知及技) 行きたい国とその理由について、聞いたり言ったりする表現を理解し、伝え合うことができる。また、国名を書き写すことができる。(高1段階ア(7)) (思判表力) おすすめの本について、簡単な語句や表現を用いて、紹介することができる。(高1段階ウ①(7)(イ)(ウ)(I)(オ)) (学・人) 他者に配慮しながら、おすすめの国やその国の有名なものについて、自分の考えを整理して紹介しようとする。</p>	<p>(知・技) 〈知識〉 [Where do you want to go?, I want to go to 〈場所〉., Why?, In 〈場所〉 you can see 〈物〉およびその関連語句など] について、理解している。〈技能〉様々な国名、行きたい国とその理由などについて、[同上]を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したりする技能を身に付けている。 (思・判・表) 《自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、様々な国名、行きたい国とその理由などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝えあったり、話したり》している。 (主学) 《同上》しようとしている。</p>	Lesson 10 旅行代理店	<p>① 様々な国名、行きたい国とその理由などについての例文を聞く。 ② 様々な国名、行きたい国とその理由などについて聞いたり、それらについてたずね合ったり、書いたりする。 ③ 教科書の例文やイラスト、音声CDなどを使いながら、様々な国名、行きたい国とその理由に関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ ②で書きとめた文をもとに発表する。</p>
留意点 引継ぎ等				

令和8年度 高等部 1年 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
35	高1段階		ワークシート等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 文書処理ソフトや表計算ソフトなどのアプリケーションソフトの基本的な使い方を理解し、文字入力や表の作成を行うことができる。 (思判表力) 個人情報の扱いや情報モラルに関する基本的なルールに留意し、情報の扱い方や伝え方を考えながら、自分の考えを表現することができる。 (学・人) 学習に進んで取り組み、分からないことがあったときには調べたり周囲に尋ねたりしながら、最後までやり遂げることができる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知及技) コンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法について知ることができる。コミュニケーション手段の基本的な特徴について、その変遷を踏まえて知ることができる。 (思判表力) 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法に基づいて、表現の仕方を工夫すること。 (学・人) 身近にある情報技術を適切に活用する態度を身につけることができる。	(知及技) コンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法を知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けようとしている。 (思判表力) 目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えようとしている。 (学・人) 身近にある情報技術を適切に活用する態度を身につけようとしている。	・キーボード入力 ・文書処理ソフトの基本操作	・対面とインターネット上のコミュニケーションの違いについて知る。 ・インターネット上のコミュニケーション方法について考える。
				・個人情報	スライド作成ソフトを活用して、学習した内容をまとめる。
2 学期	14	(知及技) 情報に関する身近で基本的な、法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて知ることができる。 (思判表力) 情報に関する身近で基本的な、法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて考えることができる。 (学・人) 身近にある情報技術を適切に活用する態度を身につけることができる。	(知及技) 情報に関する身近で基本的な、法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて知ろうとしている。 (思判表力) 情報に関する身近で基本的な、法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて考えようとしている。 (学・人) 身近にある情報技術を適切に活用する態度を身につけようとしている。	・タブレットを使うときのルール	タブレットを使うときのルールについてスライドや動画をみて学習し、振り返りシートで確認する。
				・ネットリテラシー	スライドや動画を見て、インターネットを利用することで、どのような問題点があるかを学び適切な利用方法を理解する。
3 学期	9	(知及技) 身近にあるコンピュータやデータの活用について知り、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて知る。 (思判表力) コミュニケーションの目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えることができる。 (学・人) 身近にある情報技術を適切に活用する態度を身につけることができる。	(知及技) 身近にあるコンピュータやデータの活用について知り、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて知ろうとしている。 (思判表力) コミュニケーションの目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えようとしている。 (学・人) 身近にある情報技術を適切に活用する態度を身につけようとしている。	・データの集計	・表計算ソフトを利用し、合計や平均など関数を使い、データの集計を行う。
				・学習のまとめ	1年間情報の授業で学んだことやできるようになったことを、アプリケーションソフトを活用してまとめる。
年間を通して				・タイピング	Web上のタイピングソフトを活用して、正しい運指でタイピングを行う。
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 高等部年間指導計画(3段階)

教科/科目	特別の教科 道徳	単位数	1単位
学部 学年 組 氏名	高等部1, 2, 3学年	担当者	

中心目標

【自分自身に関すること】  
望ましい生活習慣を身に付け、自主・自律の精神で責任ある行動を養う。

【人との関わりに関すること】  
礼儀正しく、思いやりを持って人と接するとともに、異なる意見や立場を尊重しながら人間関係を気付こうとする態度を養う。

【集団や社会との関わりに関すること】  
法や集団のきまりを理解し、働くことや社会に奉仕することの充実感を味わう態度を養う。

【生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること】  
自然や生命の尊厳を尊重し、生きる喜びを感じる心を養う。

★幼小部重点内容項目 ☆中学部重点内容項目 ◎高等部重点内容項目

学期	時数	『主題名』 【指導内容項目】 ★☆☆◎重点内容項目	指導目標	指導方法 支援の手立て	・教材 ●評価
	4	『よりよい学校生活について』◎A【個性の伸長】 【希望と勇氣、努力と強い意志】 『休みの過ごし方について』 ☆A【節度、節制】	・自分の長所・短所に気付き、目標に取り組む意欲を育む。  ・自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度ある生活をするようにする。	1 資料提示 2 発問 3 話し合い 4 書く活動 5 表現活動 6 板書 7 説話	・教科書・書籍等 ・自作教材 ・その他 ●授業観察 ●ワークシート ●表情・発言
	3	『自立した生活について』◎【善悪の判断・自律、自由と責任】	・生活習慣の大切さやお金の計画的な使い方について理解し、これからの生活に生かそうとする態度を養う。		
	3	『挨拶、丁寧な言葉遣い、お願いの仕方』 ◎B【礼儀】	・気持ちの良い挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、実践しようとする態度を養う。	1 資料提示 2 発問 3 話し合い 4 書く活動 5 表現活動 6 板書 7 説話	・教科書・書籍等 ・自作教材 ・その他 ●授業観察 ●ワークシート ●表情・発言
	5	『友達や異性との付き合い方(性教育)』 ★◎B【友情、信頼】	・友達と互いに信頼し、助け合おうとすることができるようにする。 ・異性の特性や違いを受け止め、相手を理解しながら、人間関係を築いていけるような態度を養う。	1 資料提示 2 発問 3 話し合い 4 書く活動 5 表現活動 6 板書 7 説話	・教科書・書籍等 ・自作教材 ・その他 ●授業観察 ●ワークシート ●表情・発言

2	『私の周りの人々』 ★B【感謝】	・日々の生活が家族や過去からの多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに応えようとする態度を養う。	1 資料提示 2 発問 3 話し合い 4 書く活動 5 表現活動 6 板書 7 説話	・教科書・書籍等 ・自作教材 ・その他 ●授業観察 ●ワークシート ●表情・発言
3	『相手のことを考えよう』 ☆B【思いやり、親切】	・誰に対しても思いやりの心を態度を養う。	1 資料提示 2 発問 3 話し合い 4 書く活動 5 表現活動 6 板書 7 説話	・教科書・書籍等 ・自作教材 ・その他 ●授業観察 ●ワークシート ●表情・発言
2	『よりよい学校生活について』 ★C【よりよい学校生活, 集団生活の充実】	・みんなで協力し合ってよりよい学級や学校をつくろうとするとともに、様々な集団の中で自分の役割を自覚して集団生活の充実に努めようとする態度を養う。	1 資料提示 2 発問 3 話し合い 4 書く活動 5 表現活動 6 板書 7 説話	・教科書・書籍等 ・自作教材 ・その他 ●授業観察 ●ワークシート ●表情・発言
5	『職業や働くことについて考える』 ◎C【勤労、公共の精神】	・働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために役に立つようとする意欲を育む。	1 資料提示 2 発問 3 話し合い 4 書く活動 5 表現活動 6 板書 7 説話	・教科書・書籍等 ・自作教材 ・その他 ●授業観察 ●ワークシート ●表情・発言
3	『沖縄の文化』 C【伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】	・郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、郷土を愛する態度を養う。	1 資料提示 2 発問 3 話し合い 4 書く活動 5 表現活動 6 板書 7 説話	・教科書・書籍等 ・自作教材 ・その他 ●授業観察 ●ワークシート ●表情・発言
2	『平和学習について』 ☆D【生命の尊さ】	・生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重する態度を養う。	1 資料提示 2 発問 3 話し合い 4 書く活動 5 表現活動 6 板書 7 説話	・教科書・書籍等 ・自作教材 ・その他 ●授業観察 ●ワークシート ●表情・発言
3	『命について考えよう』 ☆D【生命の尊さ】	・生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重する態度を養う。	1 資料提示 2 発問 3 話し合い 4 書く活動 5 表現活動 6 板書 7 説話	・教科書・書籍等 ・自作教材 ・その他 ●授業観察 ●ワークシート ●表情・発言
計	35			

A 主として自分自身に関すること

B 主として人との関わりにかんすること

C 主として集団や社会との関わりに関すること

D 主として生命や自然・崇高なものとの関わりに関すること

令和8年度 高等部 総合的な探究の時間 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
35	高等部1学年	各学級担任	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技)                  探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。</p> <p>(思判表力)                  実社会や実生活と自己との関わりから自分の課題を見だし、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができる。</p> <p>(学・人)                  探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。</p>
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	<p>(知及技)                      新年度の学習や行事を知りこれまでの自分や生活について振り返り、課題の解決に向けて、やるべきことを見いだすことができる。</p> <p>(思判表力)                      1年間の学校生活や学習活動に見通しを持ち行動できる。</p> <p>(学・人)                      自分についての学習に主体的に学習に取り組むとともに、クラスメイトのよさを理解することができる。</p>	<p>(知・技)                      これまでの自分や生活について振り返り、課題の解決に向けて、やるべきことを見いだそうとしている。</p> <p>(思・判・表)                      自分の課題を見だし、その解決に向けて、目標を考え、発表しようとしている。</p> <p>(主学)                      自分についての学習に主体的に学習に取り組むとともに、クラスメイトのよさを理解しようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年開き</li> <li>・自分について考えよう</li> <li>・職業班開き</li> <li>・1学期の目標を考えよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの自分や生活について振り返り、課題の解決に向けて、やるべきことを見いだす。</li> <li>・職業班について理解する。</li> <li>・1学期の目標を考え、発表する。</li> </ul>
		<p>(知及技)                      社会人としてのマナーを知り、自分に必要なスキルを見いだすことができる。</p> <p>(思判表力)                      社会人としてふさわしい言葉遣いや服装を考え、場面に応じて適切な言葉遣いや服装ができる。</p> <p>(学・人)                      就業体験を意識しながら、適切な言葉遣いや服装を心がけ、日常生活を過ごすことができる。</p>	<p>(知・技)                      社会人としてのマナーを知り、自分に必要なスキルを見いだしている。</p> <p>(思・判・表)                      社会人としてふさわしい言葉遣いや服装を考え、場面に応じて適切な言葉遣いや服装をしている。</p> <p>(主学)                      就業体験を意識しながら、適切な言葉遣いや服装を心がけ、日常生活を過ごしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人としてのマナー(ちゅうらマナー週間)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人としてのマナーを知り、自分に必要なスキルを見いだす。</li> <li>・社会人としてふさわしい言葉遣いや服装を考え、場面に応じて適切な言葉遣いや服装を考える。</li> <li>・前期実習における目標を設定し、具体的な達成方法を考える。</li> </ul>
		<p>(知及技)                      実習を通して経験したことを振り返り、自ら課題を設定したり解決したりするために必要な知識及び技能を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力)                      自らの課題や解決策を設定するために適切な情報を収集、整理、分析を行い表現することができる。</p> <p>(学・人)                      社会的・職業的自立に向けて自己実現を図ろうとする態度を養う。</p>	<p>(知及技)                      実習を通して経験したことを振り返り、自ら課題を設定したり解決したりするために必要な知識及び技能を身に付けようとしている。</p> <p>(思判表力)                      自らの課題や解決策を設定するために適切な情報を収集、整理、分析を行い表現しようとしている。</p> <p>(学・人)                      社会的・職業的自立に向けて自己実現を図ろうとする態度を身に付けようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期就業体験事前学習</li> <li>・前期就業体験事後学習報告会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習における作業内容や持ち物、約束事、実習に対する心構えや態度を確認する。</li> <li>・前期実習についてまとめ今後の課題や改善に向けて考える。</li> <li>・実習内容の成果と課題をまとめ発表する。</li> <li>・先輩の報告を聞き今後の実習先選択の参考にする。</li> </ul>

<p>(知及技) 新年度の学習や行事を知りこれまでの自分や生活について振り返り、課題の解決に向けて、やるべきことを見いだすことができる。 (思判表力) 1年間の学校生活や学習活動に見通しを持ち行動できる。 (学・人) 自分についての学習に主体的に学習に取り組むとともに、クラスメイトのよさを理解することができる。</p>	<p>(知・技) これまでの自分や生活について振り返り、課題の解決に向けて、やるべきことを見いだそうとしている。 (思・判・表) 自分の課題を見だし、その解決に向けて、目標を考え、発表しようとしている。 (主学) 自分についての学習に主体的に学習に取り組むとともに、クラスメイトのよさを理解しようとしている。</p>	<p>・自分自身について考えよう ・2学期の目標を考えよう</p>	<p>・これまでの自分や生活について振り返り、課題の解決に向けて、やるべきことを見いだす。 ・2学期の目標を考え、発表する。</p>
<p>(知及技) 現在の学習と将来の社会・職業生活とのつながりを考えることができる。 (思判表力) 働くことや社会に貢献することについて適切な情報を得ながら自己の将来像を描き、進路の選択を広げることができる。 (学・人) 将来の生き方を描き、現在の生活や学習の在り方を振り返ると共に働くことと学ぶことの意義を意識し、社会的・職業的自立的に向けて自己実現をはかる態度を身に付けることができる。</p>	<p>(知及技) 現在の学習と将来の社会・職業生活とのつながりを考えようとしている。 (思判表力) 働くことや社会に貢献することについて適切な情報を得ながら自己の将来像を描き、進路の選択を広げようとしている。 (主学) 将来の生き方を描き、現在の生活や学習の在り方を振り返ると共に働くことと学ぶことの意義を意識し、社会的・職業的自立的に向けて自己実現をはかる態度を身に付けようとしている。</p>	<p>・進路講話① 実習に向けての心構え、就労支援コーディネーターの話を聞く  ・進路講話② 卒業生講話</p>	<p>・講話を聞いて就業体験に向けて必要な態度や心構えを確認する。 ・進路の選定・決定について自分自身の問題として捉え、在学中に準備しておくことについて確認し行動するきっかけにする。 ・講話を聞くときのマナーを学び実践すると共に、わからないことは質問するなど積極的な態度を身に付ける。  ・卒業生の講話を聞いて、在学中に身に付けるべき事を確認すると共に進路選択の参考にする。</p>
<p>(知及技) 社会人としてのマナーを知り、自分に必要なスキルを見いだすことができる。 (思判表力) 社会人としてふさわしい言葉遣いや服装を考え、場面に応じて適切な言葉遣いや服装ができる。 (学・人) 就業体験を意識しながら、適切な言葉遣いや服装を心がけ、日常生活を過ごすことができる。</p>	<p>(知・技) 社会人としてのマナーを知り、自分に必要なスキルを見だしている。 (思・判・表) 社会人としてふさわしい言葉遣いや服装を考え、場面に応じて適切な言葉遣いや服装をしている。 (主学) 就業体験を意識しながら、適切な言葉遣いや服装を心がけ、日常生活を過ごしている。</p>	<p>・社会人としてのマナー（ちゅうらマナー週間）</p>	<p>・社会人としてのマナーを知り、自分に必要なスキルを見いだす。 ・社会人としてふさわしい言葉遣いや服装を考え、場面に応じて適切な言葉遣いや服装を考える。 ・前期実習における目標を設定し、具体的な達成方法を考える。</p>
<p>(知及技) 実習を通して経験したことを振り返り、自ら課題を設定したり解決したりするために必要な知識及び技能を身に付けることができる。 (思判表力) 自らの課題や解決策を設定するために適切な情報を収集、整理、分析を行い表現することができる。 (学・人) 社会的・職業的自立に向けて自己実現を図ろうとする態度を養う。</p>	<p>(知及技) 実習を通して経験したことを振り返り、自ら課題を設定したり解決したりするために必要な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思判表力) 自らの課題や解決策を設定するために適切な情報を収集、整理、分析を行い表現しようとしている。 (主学) 社会的・職業的自立に向けて自己実現を図ろうとする態度を身に付けようとしている。</p>	<p>・前期就業体験実習事前学習、事後学習、報告会</p>	<p>・前期実習を振り返り、自分自身の強みや課題を確認する ・実習における作業内容や持ち物、約束事、実習に対する心構えや態度を確認する。 ・前期実習についてまとめ今後の課題や改善に向けて考える。 ・実習内容の成果と課題をまとめて発表する。</p>
<p>(知及技) 他校の生徒と活動を共にし、お互いを尊重しあう大切さについて理解することができる。 (思判表力) 障害の有無に関わらず相互理解を深め、好ましい人間関係を築くことができる。 (学・人) 主体的・協働的に他校の生徒と活動を行おうとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) 他校の生徒と活動を共にし、お互いを尊重しあう大切さについて理解しようとしている。 (思・判・表) 障害の有無に関わらず相互理解を深め、好ましい人間関係を築こうとしている。 (主学) 主体的・協働的に他校の生徒と活動を行おうとしている。</p>	<p>・交流及び共同学習 1 学年『向陽高等学校』</p>	<p>・様々な活動を通して、他校の生徒と交流する。 ・相互理解をしながら交流したことを振り返り、お礼の手紙を作成する。</p>
<p>(知及技) 訪問する事業所の活動内容を知り、色々な作業を見学することができる。 (思判表力) 見学を通して、自分に合う仕事を何かを考えることができる。 (学・人) 将来に向けて、進路についての話を参考にしながら、将来の自分の姿を思い描こうとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) 訪問する事業所の活動内容を知り、色々な作業を見学しようとしている。 (思・判・表) 見学を通して、自分に合う仕事を何かを考えようとしている。 (主学) 将来に向けて、進路についての話を参考にしながら、将来の自分の姿を思い描こうとしている。</p>	<p>・自分の将来を思い浮かべてみよう 校外学習『事業所訪問』</p>	<p>・訪問する事業所の活動内容の説明を受け、働いている方々の様子や作業の様子を見学する。 ・見学を通して、自分に合う仕事を何かを考える。</p>

3 学 期	9	<p>(知及技) これまでの自分や生活について振り返り、課題の解決に向けて、やるべきことを見いだすことができる。</p> <p>(思判表力) 自分の課題を見だし、その解決に向けて、目標を考え、発表することができる。</p> <p>(学・人) 自分についての学習に主体的に学習に取り組むとともに、クラスメイトのよさを理解することができる。</p>	<p>(知・技) これまでの自分や生活について振り返り、課題の解決に向けて、やるべきことを見いだしている。</p> <p>(思・判・表) 自分の課題を見だし、その解決に向けて、目標を考え、発表している。</p> <p>(主学) 自分についての学習に主体的に学習に取り組むとともに、クラスメイトのよさを理解している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分について考えよう</li> <li>・3学期の目標を考えよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの自分や生活について振り返り、課題の解決に向けて、やるべきことを見いだす。</li> <li>・3学期の目標を考え、発表する。</li> </ul>
		<p>(知及技) 地域の公園や学校、施設を調べ、利用方法や活用方法について知ることができる。</p> <p>(思判表力) 校外散策等を通して、学習したことを実践し、体験したことを振り返り、発表することができる。</p> <p>(学・人) 自宅や学校周辺の地域に関心を持ち、主体的に施設を利用しようとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) 地域の公園や学校、施設を調べ、利用方法や活用方法について知っている。</p> <p>(思・判・表) 校外散策等を通して、学習したことを実践し、体験したことを振り返り、発表している。</p> <p>(主学) 自宅や学校周辺の地域に関心を持ち、主体的に施設を利用しようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校周辺の施設を利用しよう</li> <li>*校外学習等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の公園や学校、施設を調べる。</li> <li>・校外散策等を通して、学習したことを実践し、体験したことを振り返り、発表する。</li> </ul>
		<p>(知及技) 働くことの意義や職場の人との付き合いの大切さについて理解し、働くために必要なスキルを見いだすことができる。</p> <p>(思判表力) 仕事を行っていく中で、自分がどのような行動をすればよいか場面ごとに考え、実践することができる。</p> <p>(学・人) 主体的・協働的に就業体験に取り組もうとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) 働くことの意義や職場の人との付き合いの大切さについて理解し、働くために必要なスキルを見いだすしている。</p> <p>(思・判・表) 仕事を行っていく中で、自分がどのような行動をすればよいか場面ごとに考え、実践している。</p> <p>(主学) 主体的・協働的に就業体験に取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働くことの意義や、職場の人との付き合い方、働くために必要な生活習慣について確認し実践する</li> <li>*前期就業体験実習</li> <li>*後期就業体験実習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就業体験実習や日々の学習で学んだことを活かしながら働くために必要なスキルの習得を図る。</li> </ul>
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 高等部 1学年 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
35	高等部1学年	各学級担任	キャリアパスポート ワークシート

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標  
 (知及技)  
 多様な他者と協働する様々な集団生活の意義や活動を行う上で必要になることを理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。  
 (思判表力)  
 集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができる。  
 (学・人)  
 自主的実践的な集団生活を通して身に付けたことを活かして、主体的に集団や社会に参画し、生活及び人間関係をより良く形成するとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己実現を図ろうとしている。

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知及技) 儀式的行事の意義を理解し、規律のある行動を身に付けることができる。 (思判表力) これまでの生活を振り返ったり、新たな学校生活を見通したりしながら、場面にふさわしい行動ができる。 (学・人) 儀式的行事を通して、新たな生活への意欲につなげることができる。	(知・技) 儀式的行事の意義を理解し、規律のある行動を身に付けている。 (思・判・表) これまでの生活を振り返ったり、新たな学校生活を見通したりしながら、場面にふさわしい行動ができています。 (主学) 儀式的行事を通して、新たな生活への意欲につなげようとしている。	【学校行事(儀式的行事)】 (4・7月) ・入学式 「高校生になること」 ・1学期終業式 「1学期を終えて」	・厳粛な場におけるマナー等の規律のある行動の仕方 ・儀式的行事を節目とした、これからの生活についての見通しやこれまでの振り返り
		(知及技) クラスメイトと話し合い、係や学級目標を決めることができる。 (思判表力) 互いの意見を認め合いながら話し合い、協働して取り組むことができる。 (学・人) クラス、学年の一員として、話し合いに参加することができる。	(知・技) クラスメイトと話し合い、係や学級目標を決めている。 (思・判・表) 互いの意見を認め合いながら話し合い、協働して取り組むことができている。 (主学) クラスの一員として、話し合いに参加することができる。	【ホームルーム活動】 (4～7月) ・SHR ・係活動 「仕事の役割分担とルール」 ・学級活動 「集団の一員であるという自覚と責任感」 ・学年活動 「集団の一員であるという自覚と責任感」	・入学式を振り返る。これからの新しい生活への見通しを持たせる。 ・新しい環境へ慣れる活動 ・係や学級目標の話し合い
		(知及技) 心身の健全な発達について知ることができる。 (思判表力) 健康的な生活習慣について意見や考えを話し合うことができる。 (学・人) 身体測定の結果から、健康的を意識した生活を考えることができる。	(知及技) 心身の健全な発達について知ることができる。 (思判表力) 健康的な生活習慣について意見や考えを話し合うことができている。 (主学) 身体測定の結果から、健康的を意識した生活を考えることができる。	【健康安全】(4月) ・定期健康診断 「自分の健康状態を知ろう」 「健康で安全な生活について」	・正しい姿勢で測定を受けることができる ・身体測定の結果から、より良い生活習慣について考える。
		(知及技) 異年齢の生徒同士で交流することができる。 (思判表力) 交流を通して、よりよい人間関係を形成することができる。 (学・人) 生徒会の取り組みに協力することができる。	(知・技) 異年齢の生徒同士で交流することができる。 (思・判・表) 交流を通して、よりよい人間関係を形成することができる。 (主学) 生徒会の取り組みに協力しようとしている。	【生徒会活動】(4月) ・新入生歓迎会 「先輩たちとつながろう」 ・生徒総会	・生徒会役員紹介や活動内容の説明 ・異年齢の生徒同士で交流を目的としたゲーム
		(知及技) 火災から身を守る行動を知る (思判表力) 火災から身を守る行動と規律ある行動を理解できる。 (学・人) ・避難訓練後に自分自身の行動を振り返ることができる。	【健康安全】 (知及技) 火災から身を守る行動を知ろうとしている。 (思判表力) 火災から身を守る行動と規律ある行動を理解しようとしている。 (学・人) ・避難訓練後に自分自身の行動を振り返ることができる。	【健康安全】 ・火災避難訓練 「防災とは」 「火災時の危険と安全確保」	・火災の怖さを知り、適切な行動(おはしもち)について確認する。 ・火災避難訓練や消防隊等による消火活動の実演

2 学 期	14	<p>(知及技) 儀式的行事の意義を理解し、規律のある行動を身に付けることができる。 (思判表力) これまでの生活を振り返ったり、新たな学校生活を見通したりしながら、場面にふさわしい行動ができる。 (学・人) 儀式的行事を通して、新たな生活への意欲につなげることができる。</p>	<p>(知・技) 儀式的行事の意義を理解し、規律のある行動を身に付けている。 (思・判・表) これまでの生活を振り返ったり、新たな学校生活を見通したりしながら、場面にふさわしい行動ができています。 (主学) 儀式的行事を通して、新たな生活への意欲につなげようとしている。</p>	<p>【学校行事（儀式的行事）】 ・2学期始業式 「2学期に向けて」 ・2学期終業式 「2学期を終えて」</p>	<p>・厳粛な場におけるマナー等の規律のある行動の仕方 ・儀式的行事を節目とした、これからの生活についての見通しやこれまでの振り返り</p>
		<p>(知及技) クラスメイトと話し合い、係や学級目標を決めることができる。 (思判表力) 互いの意見を認め合いながら話し合い、協働して取り組むことができる。 (学・人) クラス、学年の一員として、話し合いに参加することができる。</p>	<p>(知・技) クラスメイトと話し合い、係や学級目標を決めている。 (思・判・表) 互いの意見を認め合いながら話し合い、協働して取り組むことができる。 (主学) クラスの一員として、話し合いに参加することができる。</p>	<p>【ホームルーム活動】 ・2学期開き ・係決め 「仕事の役割分担とルール」</p>	<p>・夏休みの振り返り ・係や学級目標の話し合い</p>
		<p>(知及技) 生徒会役員選挙の意義について理解することができる。 (思判表力) 選挙公約等を聞き、立候補者の中から自分で選び、投票することができる。 (学・人) 意欲的に選挙に参加することができる。</p>	<p>(知・技) 生徒会役員選挙の意義について理解している。 (思・判・表) 選挙公約等を聞き、立候補者の中から自分で選び、投票している。 (主学) 意欲的に選挙に参加しようとしている。</p>	<p>【生徒会活動】 ・生徒会役員選挙 「生徒会役員を決めよう」</p>	<p>・生徒会役員選挙前の演説や投票</p>
		<p>(知及技) 災害等の非常時から安全に身を守ることに、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 (思判表力) 安全に避難するために必要な行動を考え、実践することができる。 (学・人) 災害時の安全に関心を持つとともに、積極的に訓練に取り組むことができる。</p>	<p>(知・技) 災害等の非常時から安全に身を守ることに、必要な行動の仕方を身に付けている。 (思・判・表) 安全に避難するために必要な行動を考え、実践している。 (主学) 災害時の安全に関心を持つとともに、積極的に訓練に取り組んでいる。</p>	<p>【学校行事（健康安全）】 ・地震津波火災避難訓練 「防災とは」 「自然災害時の危険と安全確保」</p>	<p>・厳粛な場におけるマナー等の規律のある行動の仕方 ・儀式的行事を節目とした、これからの生活についての見通しやこれまでの振り返り ・地震津波火災避難訓練や消防隊等による消火活動の実演</p>
3 学 期	8	<p>(知及技) 商品の値段を確認し、支払い方が分かる。 (思判表力) 必要なものと欲しいものを区別することができる。 (学・人) 無駄使いを控え計画的に使うことができる。</p>	<p>(知及技) 商品の値段を確認し、支払い方を理解しようとしている。 (思判表力) 必要なものと欲しいものを区別しようとする様子が見られる。 (学・人) 無駄使いを控え計画的に使おうとしている。</p>	<p>【ホームルーム活動】 ・買い物学習 「学校生活に必要な物を買に行こう」</p>	<p>・店内での公共のマナーを確認する ・学校生活に必要なものと欲しいものの区別 ・購入に必要な金額の確認と支払い</p>
		<p>(知及技) 儀式的行事の意義を理解し、規律のある行動を身に付けることができる。 (思判表力) これまでの生活を振り返ったり、新たな学校生活を見通したりしながら、場面にふさわしい行動ができる。 (学・人) 儀式的行事を通して、新たな生活への意欲につなげることができる。</p>	<p>(知・技) 儀式的行事の意義を理解し、規律のある行動を身に付けている。 (思・判・表) これまでの生活を振り返ったり、新たな学校生活を見通したりしながら、場面にふさわしい行動ができています。 (主学) 儀式的行事を通して、新たな生活への意欲につなげようとしている。</p>	<p>【学校行事（儀式的行事）】 ・3学期始業式、修了式 「3学期に向けて」 ・卒業式 「先輩の門出を祝おう」</p>	<p>・厳粛な場におけるマナー等の規律のある行動の仕方 ・儀式的行事を節目とした、これからの生活についての見通しやこれまでの振り返り</p>
		<p>(知及技) クラスメイトと話し合い、係や学級目標を決めることができる。 (思判表力) 互いの意見を認め合いながら話し合い、協働して取り組むことができる。 (学・人) クラス、学年の一員として、話し合いに参加することができる。</p>	<p>(知・技) クラスメイトと話し合い、係や学級目標を決めている。 (思・判・表) 互いの意見を認め合いながら話し合い、協働して取り組むことができる。 (主学) クラスの一員として、話し合いに参加することができる。</p>	<p>【ホームルーム活動】 ・3学期開き ・3学期の振り返り 「3学期を振り返ろう」 ・係決め 「仕事の役割分担とルール」</p>	<p>・係や学級目標の話し合い</p>

期	<p>(知及技) 異年齢の生徒同士で交流することができる。 (思判表力) 交流を通して、よりよい人間関係を形成することができる。 (学・人) 3年生を送る会に参加し、積極的に交流することができる。</p>	<p>(知・技) 異年齢の生徒同士で交流することができる。 (思・判・表) 交流を通して、よりよい人間関係を形成することができる。 (主学) 3年生を送る会に参加し、積極的に交流しようとしている。</p>	<p>【生徒会活動】 ・3年生を送る会 「3年生にお祝いと感謝の気持ちを伝えよう」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異年齢の生徒同士で交流を目的としたゲーム</li> <li>・お別れのメッセージ</li> </ul>
	<p>【生徒会活動】 (知及技) 異年齢の生徒同士で交流することができる。 (思判表力) 交流を通して、よりよい人間関係を形成することができる。 (学・人) 生徒会の取り組みに協力することができる。</p>	<p>(知・技) クラスメイトと話し合い、係や学級目標を決めている。 (思・判・表) 互いの意見を認め合いながら話し合い、協働して取り組むことができる。 (主学) クラスの一員として、話し合いに参加することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年生を送る会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異年齢の生徒同士で交流を目的としたゲーム</li> <li>・お別れのメッセージ</li> </ul>
年間を通して	<p>(知及技) 学級や学校での活動の意義を理解できる (思判表力) 学級や学校における生活に対して課題を見だし解決に対して話し合うことができる。 (学・人) ・学級での役割を理解し、協力して活動を行うことができる。</p>	<p>(知及技) 学級や学校での活動の意義を理解している (思判表力) 学級や学校における生活に対して課題を見だし解決に対して話し合っている。 (主学) ・学級での役割を理解し、協力して活動している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級や学校生活の向上に関すること</li> <li>・学校内や社会におけるルールに確認やよりよくするための話し合い</li> <li>・係活動や役割分担</li> <li>・人間関係作り</li> <li>・図書館の利用</li> <li>・青年期の悩みの共有や解決について話し合う</li> <li>・進路決定と将来について考える</li> <li>・集団の中での主体性を考える。</li> </ul>
留意点 引継ぎ等				